

平成24年神奈川県
地盤沈下調査結果

平成25年9月

大気水質課

目次

1 調査内容	
(1) 地下水採取量調査	1
(2) 水準測量調査	1
(3) 地下水位等の観測	1
2 調査結果	
(1) 地下水採取量調査	1
ア 調査結果の概況	
イ 地下水採取量の経年変化	
(2) 水準測量調査	2
ア 調査結果の概況	
イ 京浜地域の調査結果	
(ア) 横浜地域	
(イ) 川崎地域	
ウ 県央・湘南地域の調査結果	
(ア) 平塚地域	
(イ) 茅ヶ崎地域	
(ウ) 厚木地域	
(エ) 海老名地域	
(オ) 寒川地域	
(カ) 鎌倉地域	
(キ) 藤沢地域	
(3) 地下水位等の観測	4
ア 川崎市臨海部(川崎区)の観測結果	
イ 川崎市内陸部(幸区、高津区、中原区、多摩区、麻生区、宮前区)の観測結果	
ウ 平塚市(松原、大原、四之宮、金田)の観測結果	
まとめ	5
(調査結果の図表)	
表1 平成24年地盤沈下調査結果の概要	6
表2 平成24年地下水採取量の用途別系月変化	7
表3-1 地下水採取量の用途別経年変化	8
表3-2 井戸数の用途別経年変化	9
表4 地下水採取量の経年変化	10
表5-1 市町別最大沈下量(年間、累計)	11
表5-2 平成24年沈下量上位10地点	11

表6 平成24年沈下水準点数等(市町別)	12
表7 平成24年沈下面積等(市町別)	13
表8 沈下状況の経年変化(市町別)	14
表9 沈下状況の経年変化(全域)	15
表10 主要水準点の沈下状況の経年変化(横浜市)	16
表11 主要水準点の沈下状況の経年変化(川崎市)	17
表12 主要水準点の沈下状況の経年変化(県央・湘南地域)	18
表13 地下水位等の観測所の諸元	19
表14-1 地下水位の経年変化(川崎市)	20
表14-2-1、2 地下水位の経年変化(横浜市1、2)	21
表14-3 地下水位の経年変化(平塚市・海老名市・寒川町)	23
表14-4-1、2 平成24年地下水位の経月変化(川崎市、平塚市)	24
表15 測量地域の降水量	25
図1～10 地下水採取量の経年変化(横浜市、川崎市、平塚市、茅ヶ崎市、厚木市、海老名市、寒川町、鎌倉市、藤沢市、全域)	26
図2-1 1cm以上沈下水準点数の経年変化(全域)	31
図2-2 1cm以上沈下面積の経年変化(全域)	31
図3-1、2 主要水準点の沈下状況の経年変化(横浜地域(1)、(2))	32
図4-1、2 主要水準点の沈下状況の経年変化(川崎地域(1)、(2))	33
図5-1、2 主要水準点の沈下状況の経年変化(県央・湘南地域(1)、(2))	34
図6 地下水位等の観測所の配置	35
図7-1～7-6 地下水位の経年変化(川崎市、横浜市、平塚市、海老名市、寒川町)	36
図7-7～7-9 平成24年地下水位の経月変化(川崎市、平塚市)	39
 (参考資料)	
法・条例に基づく地下水採取の規制	41
調査地域の地形・地質	44
主な地盤沈下地域	45
地盤沈下関係年表	46
用語の説明	49

1 調査内容

(1) 地下水採取量調査

神奈川県では、地下水の過剰採取による地盤沈下の防止を図るため、横浜市及び川崎市の臨海部の地域については、工業用水法(以下「法」という。)に基づいて地下水採取の許可、採取量の報告等を義務づけています。その他の地域については、神奈川県生活環境の保全等に関する条例(以下「県条例」という。)に基づいて地下水採取規制地域(平塚市、茅ヶ崎市、厚木市の一
部、海老名市、寒川町。以下「指定地域」という。)及び指定地域の周辺地域(鎌倉市、藤沢市、厚木市の一
部(指定地域以外の地域)。以下「周辺地域」という。)を指定し、指定地域内で地下水を採取する事業者に対しては、地下水採取の許可及び採取量の報告等を義務づけ、周辺地域内で地下水を採取する事業者に対しては、地下水採取量の報告等を義務づけています。

また、横浜市及び川崎市では、それぞれ横浜市生活環境の保全等に関する条例(以下「横浜市条例」という。)、川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(以下「川崎市条例」という。)に基づいて、それぞれの市の全域で地下水を採取する事業者に対して地下水採取の許可及び採取量の報告等を義務づけています。

本調査は、これらの地下水採取量の平成24年の報告を集計・整理したものです。

(2) 水準測量調査

横浜市、川崎市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、海老名市及び寒川町の8市1町では、地盤沈下の状況を把握するため、それぞれの市町域内で水準測量調査を行っています。

また、神奈川県では、県条例の指定地域及び周辺地域の6市1町(平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、海老名市及び寒川町)が行う調査に要する経費に対して補助金を交付しています。

本調査は、これら8市1町の平成24年の調査結果を集計・整理したものです。

(3) 地下水位等の観測

川崎市では、地盤沈下や地下水の状況を把握するため、臨海部(川崎区)の観測所(5箇所)で地下水位及び地層収縮量の観測を、内陸部(幸区、中原区、高津区、多摩区、麻生区、宮前区)の観測所(6箇所)で地下水位の観測を行っています。また、平塚市では、3箇所の観測所(松原、四之宮、金田)で地下水位及び地層収縮量の観測を、1箇所の観測所(大原)で地下水位の観測を行っています。なお、横浜市では平成21年から、海老名市では平成10年から観測を休止しています。

本調査は、川崎市及び平塚市の平成24年の地下水位の観測結果を集計・整理したものです。

2 調査結果

(1) 地下水採取量調査

ア 調査結果の概況

平成24年の調査の結果、事業所数528、井戸数915、地下水採取量215,086 m³/日でした。その内訳は、工業用水法の対象が事業所数2、井戸数2、地下水採取量6m³/日、県条例の指定地域の対象が事業所数172、井戸数371、地下水採取量53,586 m³/日、県条例の周辺地域の対象が事業所数129、井戸数219、地下水採取量29,100 m³/日、横浜市条例の対象が事業所数122、井戸数179、地下水採取量8,294 m³/日、川崎市条例の対象が事業所数103、井戸数144、地下水採取量124,100 m³/日でした。平成24年の調査結果を平成23年の調査結果と比較すると、事業所数が11の増加、井戸数が3の増加、地下水採取量が4,822 m³/日の増加でした。その内訳は、工業用水法の対象が事業所数、井戸数、地下水採取量のいずれも増減がなく、県条例の指定地域の対象が事業所数1の減少、井戸数2の減少、地下水採取量3,121 m³/日の増加、県条例の周辺地域の対象が事業所数25の増加、井戸数22の増加、地下水採取量1,211 m³/日の減少、横浜市条例の対象が事業所数15の減少、井戸数19の減少、地下水採取量909 m³/日の減少、川崎市条例の対象が事業所数2の増加、井戸数2の増加、地下水採取量3,821 m³/日の増加でした。

また、平成24年の工業用水法、県条例、横浜市条例及び川崎市条例の規制対象事業者の用途別地下水採取量の合計は、工業用が44,242 m³/日、水道用が115,802 m³/日、農業用が3,359 m³/日、その他が22,580 m³/日でした。平成24年の調査結果を平成23年の調査結果と比較すると、工業用が1,504 m³/日の増加、水道用が4,037 m³/日の増加、農業用が453 m³/日の増加、その他が36 m³/日の増加でした。

イ 地下水採取量の経年変化

工業用水法、県条例、横浜市条例及び川崎市条例の規制対象事業者の地下水採取量の合計の経年変化を見ると、集計を始めた昭和48年が最大の453,712 m³/日で、その後減少傾向が続き、平成10年には185,465 m³/日(昭和48年の40.9%)まで減少し、それ以降はほぼ横ばい状況となっています。平成24年には185,986 m³/日(昭和48年の41.0%)でした。規制対象事業者の地下水採取量の減少は、昭和46年に県公害防止条例が制定され、地下水の採取規制やそれに基づく行政指導が行われるようになったことや、事業者が自主的に地下水使用の合理化、削減等に取り組んだことによるものと思われます。

なお、平成13年に県条例の地下水採取量の報告義務対象地域として周辺地域が追加され、それ以降の地下水採取量の合計にはその量(約3~4万m³/日)が加算されています。

(2) 水準測量調査

平成24年の各水準点の標高の変動量は、平成24年の調査結果(平成25年1月1日基準日の標高)と平成23年の調査結果(平成24年1月1日基準日の標高)の差として算出したものです。

ア 調査結果の概況

平成24年は、横浜市、川崎市、平塚市、鎌倉市、茅ヶ崎市、厚木市、海老名市及び寒川町の7市1町の471.92km²を調査対象として、調査水準点数1,012点、測量延長802.29kmの水準測量を実施しました。その結果、有効水準点(前年の結果と比較できた水準点)数901点、沈下した水準点数313点、隆起した水準点数575点、変動しなかった水準点数13点、沈下面積163.48km²、隆起面

積308.41km²でした。平成23年の調査結果と比較すると、沈下した水準点数は689点の減少、隆起した水準点数は574点の増加、変動しなかった水準点数は13点の増加、沈下面積は377.78km²の減少、隆起面積は308.24km²の増加でした。

また、平成24年の調査の結果、沈下した水準点数の内訳は、有効水準点数901点のうち、年間1cm未満が311点(34.5%)、年間1cm以上2cm未満が2点(0.2%)、沈下面積の内訳は、調査面積471.92km²のうち、年間1cm未満が163.24km²(34.6%)、1cm以上2cm未満が0.24km²(0.05%)、隆起した水準点数の内訳は、有効水準点数901点のうち、年間1cm未満が574点(63.7%)、年間1cm以上2cm未満が1点(0.1%)、隆起面積の内訳は、調査面積471.92km²のうち、年間1cm未満が308.33km²(65.34%)、年間1cm以上2cm未満が0.08km²(0.02%)でした。

なお、平成24年の年間最大沈下量は、川崎市川崎区水江町の水準点で観測された1.31cmでした。

イ 京浜地域の調査結果

(ア) 横浜地域

平成24年は、横浜市内の丘陵地を除く沖積低地1,719.0km²を調査対象として、調査水準点数339、測量延長316kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数108点、隆起した水準点数219点、不動水準点数5点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が107点、年間1cm以上2センチメートル未満が1点で、年間2cm以上は見られませんでした。この地域における年間最大沈下量は金沢区六浦一丁目の1.00cm、最近5年間の累計最大沈下量は港北区小机町の6.66cmでした。

(イ) 川崎地域

平成24年は、川崎市内全域の136.20km²を調査対象として、調査水準点数412点、測量延長287kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数41点、隆起した水準点数279点、不動水準点数1点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が40点、年間1cm以上2cm未満が1点で、年間2cm以上は見られませんでした。この地域における年間最大沈下量は川崎区水江町の1.31cm、最近5年間の累計最大沈下量は川崎区東扇島の11.94cmでした。

ウ 県央・湘南地域の調査結果

(ア) 平塚地域

平成24年は、市内全域の67.88km²を調査対象として、調査水準点数48点、測量延長38.4kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数47点、不動水準点数1点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が47点でした。また、この地域における年間最大沈下量は四之宮の0.64cm、最近5年間の累計最大沈下量は上平塚の4.01cmでした。

(イ) 茅ヶ崎地域

平成24年は、市内全域の35.76km²を調査対象として、調査水準点数51点、測量延長46.25kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数41点、隆起した水準点数10点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が41点、隆起した水準点数の内訳は、年間1cm未満が10点でした。また、この地域における年間最大沈下量は本村の0.75cm、最近5年間の

累計最大沈下量は茅ヶ崎の4.59cmでした。

(ウ) 厚木地域

平成24年は、沖積低地を中心に13.86km²を調査対象として、調査水準点数33点、測量延長28.66kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数11点、隆起した水準点数22点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が11点、隆起した水準点数の内訳は、年間1cm未満が22点でした。また、この地域における年間最大沈下量は中町3丁目の0.84cm、最近5年間の累計最大沈下量は酒井の5.76cmでした。

(エ) 海老名地域

平成24年は、市内全域の26.48km²を調査対象として、調査水準点数94点、測量延長57kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数35点、隆起した水準点数41点及び不動水準点数5点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が35点、隆起した水準点数の内訳は、年間1cm未満が41点でした。また、この地域における年間最大沈下量は東柏ヶ谷の0.84cm、最近5年間の累計最大沈下量は中新田の5.35cmでした。

(オ) 寒川地域

平成24年は、町内全域の13.42km²を調査対象として、調査水準点数20点、測量延長21.19kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数15点、隆起した水準点数4点及び不動水準点数1点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が15点、隆起した水準点数の内訳は、年間1cm未満が4点でした。また、この地域における年間最大沈下量は一之宮の0.36cm、最近5年間の累計最大沈下量は小動の3.88cmでした。

(カ) 鎌倉地域

平成24年は、柏尾川流域の6.42km²を調査対象として、調査水準点数15点、測量延長7.79kmの水準測量を実施しました。その結果、沈下した水準点数15点でした。沈下した水準点数の内訳は、年間1cm未満が15点でした。また、この地域における年間最大沈下量は大船の0.33cm、最近5年間の累計最大沈下量は大船の5.73cmでした。

(キ) 藤沢地域

平成24年は、水準測量を実施しませんでした。

(3) 地下水位等の観測

平成24年の観測の結果、その概要は次のとおりでした。

ア 川崎市臨海部(川崎区)の観測結果

川崎市の臨海部にある5ヶ所、5井の観測所(観音川・六郷・渡田・田島・千鳥町)の年平均地下水位の変動状況を見ると、観音川、六郷、渡田、田島では昭和55年以後やや上昇の傾向にあり、千鳥町ではほぼ横ばいの状況にあります。

イ 川崎市内陸部(幸区、高津区、中原区、多摩区、麻生区、宮前区)の観測結果

川崎市の内陸部にある6ヶ所、6井の観測所のうち、4ヶ所、4井(小向・坂戸・新城・稻田)の年平均地下水位の変動状況を見ると、小向観測所では昭和55年以後やや上昇の傾向にあり、坂戸、新城、稻田ではほぼ横ばいの状況にあります。また、平成23年3月に観測を開始した麻生観

測所、平成24年2月に観測を開始した宮前観測所の月平均地下水位を見ると、ほぼ横ばいの状況にあります。

ウ 平塚市(松原、大原、四之宮、金田)の観測結果

平塚市の4ヶ所、4井の観測所(松原・大原・四之宮・金田)の年平均地下水位の変動状況を見ると、昭和55年以後上昇の傾向にあります。

まとめ

県内各地域の水準点の標高は、昨年(平成23年)は、東北地方太平洋沖地震の影響で大きな変動が確認されましたが、今年はそのような変動も見られず、経年変化を見ると、全体的に沈静化の傾向が見られます。今後とも県民生活の安全及び都市環境の保全を図るため、地盤沈下の未然防止対策として法や条例に基づく地下水採取の規制、指導を行い、同時に、水準測量調査及び地下水位等の観測を行うことによって、地盤変動の監視、測定を継続していく必要があります。

調査結果の図表

表1 平成24年地盤沈下調査結果の概要

区分			地下水採取量調査				水準測量調査					地下水位等の観測		
			事業所数	井戸数	年間採取量 (万m³/年)	日採取量 (m³/日)	指定地域の面積 (km²)	調査水準点数 (点)	測量延長 (km)	調査面積 (km²)	1cm以上沈下面積 (km²)	年間最大沈下点 (所在地・沈下量) (cm)	観測所数	井戸数
京浜地域	工業用水法指定地域	横浜市一部	1 (1)	1 (1)	0.2 (0.2)	6 (6)	20.06	-	-	-	-	-	-	-
		川崎市一部	1 (1)	1 (1)	0.0 (0.0)	0 (0)	53.24	-	-	-	-	-	-	-
		小計	2 (2)	2 (2)	0.2 (0.2)	6 (6)	73.30	-	-	-	-	-	-	-
	市条例指定地域	横浜市全域 (横浜市条例)	122 (137)	179 (198)	251.0 (268.9)	8,294 (9,203)	434.98	339 (346)	316 (316)	171.90 (171.90)	0.21 (171.90)	六浦一丁目 1.00 (本牧町 5.05)	-	-
		川崎市全域 (川崎市条例)	103 (101)	144 (142)	4,529.7 (4,3902)	124,100 (120,279)	144.35	412 (331)	287 (265)	136.20 (136.20)	0.03 (136.20)	水江町 1.31 (東扇島11.28)	11 (10)	11 (10)
		小計	225 (238)	323 (340)	4780.7 (4,659.1)	132,394 (129,482)	579.33	751 (677)	608 (581)	308.10 (308.10)	0.24 (308.10)	川崎市 1.31 (川崎市 11.28)	11 (10)	11 (10)
京浜地域合計			227 (240)	325 (342)	4,780.9 (4,659.3)	132,400 (129,488)	579.33	751 (677)	608 (581)	308.1 (308.1)	0.24 (308.10)	川崎市 1.31 (川崎市 11.28)	11 (10)	11 (10)
県央・湘南地域	県条例指定地域	平塚市全域	74 (74)	187 (187)	445.0 (436.0)	14,179 (14,399)	67.88	48 (128)	38.4 (101.9)	67.88 (67.88)	0.00 (67.88)	四之宮 0.64 (岡崎 3.71)	4 (4)	4 (4)
		茅ヶ崎市全域	34 (34)	74 (74)	381.1 (373.6)	11,943 (11,588)	35.76	51 (51)	46.25 (46.25)	35.76 (35.76)	0.00 (35.76)	本村 0.75 (堤 3.30)	-	-
		厚木市一部	16 (17)	25 (27)	115.7 (104.7)	3,702 (3,325)	9.30	33 (33)	28.66 (28.69)	13.86 (13.86)	0.00 (13.86)	中町 0.84 (酒井 4.71)	-	-
		海老名市全域	28 (28)	45 (45)	352.9 (335.0)	11,282 (11,275)	26.48	94 (94)	57.00 (56.00)	26.48 (26.48)	0.00 (26.48)	東柏ヶ谷 0.84 (本郷 4.28)	-	-
		寒川町全域	20 (20)	40 (40)	344.4 (347.6)	12,480 (9,878)	13.42	20 (20)	21.19 (21.19)	13.42 (13.42)	0.00 (13.42)	一之宮 0.36 (倉見 3.35)	-	-
		小計	172 (173)	371 (373)	1,639.1 (1,596.9)	53,586 (50,465)	152.84	246 (326)	191.50 (254.08)	157.40 (157.40)	0.00 (157.23)	厚木市等 0.84 (厚木市 4.71)	4 (4)	4 (4)
県条例周辺地域	鎌倉市全域	鎌倉市全域	10 (10)	19 (19)	42.8 (49.5)	1,325 (1,548)	-	15 (15)	7.79 (7.87)	6.42 (6.42)	0.00 (6.42)	大船 0.33 (大船 4.61)	-	-
		藤沢市全域	51 (50)	97 (96)	381.3 (371.0)	13,333 (13,159)	-	- (58)	- (59)	- (69.51)	- (69.51)	- (藤沢 4.38)	-	-
		厚木市(指定地域以外)	68 (44)	108 (82)	400.6 (398.8)	14,442 (15,604)	-	-	-	-	-	-	-	-
		小計	129 (104)	219 (197)	824.7 (819.3)	29,100 (30,311)	-	15 (73)	7.79 (66.87)	6.42 (75.93)	0.00 (75.93)	鎌倉市 0.33 (鎌倉市 4.61)	-	-
	県央湘南地域合計	301 (277)	590 (570)	2,463.8 (2,416.2)	82,686 (80,776)	152.84	261 (399)	199.29 (320.9)	163.82 (233.33)	0.00 (233.16)	厚木市等 0.84 (厚木市 4.71)	4 (4)	4 (4)	
総計			528 (517)	915 (912)	7,244.7 (7,075.5)	215,086 (210,264)	732.17	1,012 (1,076)	802.29 (901.90)	471.92 (541.43)	0.24 (541.26)	川崎市 1.31 (川崎市 11.28)	15 (14)	15 (14)

注1 ()内は平成23年分を示す。

2 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

3 観測所数、井戸数は、観測を実施している施設の数を示す。詳細は、表13、図6参照。

4 指定地域の詳細は、参考資料「法・条例に基づく地下水採取の規制」参照。

5 藤沢市の水準測量調査は、平成21年度より隔年実施。平成23年分については最近2年間の変動量を表示。

6 事業所数及び井戸数が、平成23年までの「神奈川県地盤沈下調査結果」の数値より増加しているのは、川崎市の事業所数、井戸数に平成20年から14加算されたためである。

表2 平成24年地下水採取量の用途別経月変化

(単位 m³/日)

区分			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
京浜地域	指定工業用水法	横浜市一部	工業用	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
		川崎市一部	工業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		合 計	工業用	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
	市条例指定地域	横浜市全域(横浜市条例)	工業用	3,451	3,349	3,350	3,227	3,298	3,246	3,414	3,585	3,373	3,381	3,327	
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			その 他	2,879	2,888	3,690	4,030	3,882	4,208	4,596	6,180	5,045	4,847	4,607	
			小 計	6,330	6,236	7,040	7,257	7,179	7,453	8,009	9,765	8,419	8,227	7,935	
		川崎市全域(川崎市条例)	工業用	829	990	1,052	1,097	997	1,080	1,162	1,082	1,203	1,129	1,108	1,079
			水道用	113,323	115,503	113,184	110,667	114,087	127,420	128,145	125,510	121,020	109,023	104,207	103,784
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			その 他	6,207	6,273	7,344	7,906	7,699	7,989	7,471	7,456	7,217	7,140	7,236	6,563
		合 計	小 計	120,358	122,767	121,580	119,669	122,783	136,489	136,778	134,048	129,440	117,291	112,551	111,426
県央湘南地域	県条例指定地域	平塚市全域	工業用	4,280	4,339	4,402	4,324	4,295	4,326	4,576	4,667	4,576	4,510	4,435	4,362
			水道用	113,323	115,503	113,184	110,667	114,087	127,420	128,145	125,510	121,020	109,023	104,207	103,784
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			その 他	9,086	9,161	11,084	11,936	11,581	12,197	12,067	13,636	12,262	11,987	11,843	10,823
		合 計	小 計	126,689	129,002	128,620	126,927	129,962	143,942	144,787	143,813	137,859	125,519	120,486	118,969
	県条例周辺地域	茅ヶ崎市全域	工業用	7,920	7,757	7,138	7,442	7,980	7,834	7,675	8,114	7,879	7,158	6,948	6,244
			農業用	17	17	17	17	18	19	32	36	29	30	30	19
			その 他	5,350	5,257	5,538	5,460	6,602	6,870	7,071	7,785	6,724	6,005	5,885	6,105
			小 計	13,288	13,080	12,693	12,919	14,600	14,723	14,777	15,935	14,632	13,193	12,863	12,368
		厚木市一部	工業用	9,889	8,537	8,765	8,811	8,937	8,902	9,763	9,157	8,706	8,822	8,650	9,913
			農業用	0	0	0	70	1,102	1,126	1,883	2,027	0	0	0	0
			その 他	1,288	1,220	1,294	1,477	1,476	1,598	1,636	1,873	1,708	1,633	1,512	1,386
			小 計	11,177	9,757	10,069	10,357	11,514	11,626	13,282	13,057	10,414	10,455	10,162	11,299
		海老名市全域	工業用	2,093	2,002	1,927	2,095	1,984	2,221	2,490	2,496	2,440	2,291	4,542	2,005
			農業用	1,246	1,188	1,343	1,356	1,399	1,302	1,302	1,445	1,263	1,227	1,367	1,401
			その 他	3,339	3,190	3,270	3,451	3,383	3,523	3,791	3,941	3,703	3,518	5,909	3,405
			小 計	8,462	8,447	8,080	8,181	8,198	8,090	8,553	8,770	8,815	8,678	8,482	8,190
		寒川町全域	工業用	907	1,045	1,065	1,006	1,048	1,108	1,148	1,265	1,030	1,020	1,084	1,042
			農業用	9,497	9,630	9,276	9,320	9,380	11,090	11,310	11,848	11,380	9,835	9,708	9,374
			その 他	8,519	8,504	8,642	9,078	9,120	10,004	10,573	13,675	10,718	10,603	9,765	9,378
			小 計	34	40	48	47	47	49	56	63	45	51	53	36
		合 計	工業用	36,883	35,247	34,552	35,607	36,219	37,051	39,054	42,212	38,558	37,552	38,387	35,730
			農業用	145	155	148	220	1,254	3,037	3,525	3,876	1,564	167	173	160
			その 他	8,825	8,750	9,288	9,346	10,572	10,927	11,213	12,431	10,770	9,936	9,901	9,970
			小 計	45,854	44,151	43,988	45,173	48,045	51,015	53,790	58,519	50,892	47,655	48,460	45,861
県央湘南地域	合 計	鎌倉市全域	工業用	41,169	39,592	38,960	39,937	40,520	41,383	43,636	46,885	43,140	42,068	42,828	40,098
			水道用	113,323	115,503	113,184	110,667	114,087	127,420	128,145	125,510	121,020	109,023	104,207	103,784
			農業用	145	155	148	220	1,254	3,037	3,525	3,876	1,564	167	173	160
			その 他	17,911	17,911	20,322	21,282	22,153	23,124	23,280	26,067	23,032	21,923	21,744	20,793
		合 計	小 計	172,549	173,159	172,614	172,106	178,013	194,963	198,583	202,338	188,757	173,180	168,952	164,836
県央湘南地域	県条例周辺地域	藤沢市全域	全用途	1,114	1,161	1,260	1,314	1,373	1,349	1,296	1,395	1,398	1,426	1,422	1,356
		厚木市一部	全用途	13,124	12,592	12,704	13,015	14,188	13,216	14,418	16,015	14,282	13,138	12,584	12,812
		合 計	全用途	27,385	27,937	28,156	27,950	29,592	28,931	30,035	32,372	30,735	29,299	28,425	27,897
		総 計	全用途	199,934	201,096	200,770	200,056	207,605	223,894	228,618	234,710	219,492	202,479	197,377	192,733

注1 工業用水法指定地域の地下水

表3-1 地下水採取量の用途別経年変化

(単位 m³/日)

区分			H 13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
京浜地域	指定工業用水法	横浜市一部	工業用	5	28	13	4	4	4	5	5	6	6	6
		川崎市一部	工業用	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合 計	工業用	17	28	13	4	4	4	5	5	6	6	6
	市条例指定地域	横浜市全域(横浜市条例)	工業用	5,520	4,791	3,909	3,883	3,682	4,080	3,915	4,264	3,140	3,516	3,344
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	8,419	6,584	8,350	8,441	8,022	6,677	7,014	6,076	4,674	5,519	5,859
			小計	13,939	11,375	12,259	12,324	11,704	10,757	10,929	10,340	7,814	9,035	9,203
	市条例指定地域	川崎市全域(川崎市条例)	工業用	3,758	3,110	1,987	1,961	1,744	1,703	1,906	1,736	1,545	1,680	1,553
			水道用	115,511	122,800	135,188	141,148	142,432	148,114	134,404	122,704	120,587	118,067	111,765
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	3,862	2,877	4,864	6,065	5,278	6,000	5,996	6,044	6,322	6,782	6,961
			小計	123,131	128,787	142,039	149,174	149,454	155,817	142,306	130,484	128,454	126,529	120,279
県央湘南地域	県条例指定地域	平塚市全域	工業用	9,278	7,901	5,896	5,844	5,426	5,783	5,821	6,000	4,685	5,196	4,897
			水道用	115,511	122,800	135,188	141,148	142,432	148,114	134,404	122,704	120,587	118,067	111,765
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	12,281	9,461	13,214	14,506	13,300	12,677	13,010	12,120	10,996	12,301	12,820
			小計	137,070	140,190	154,311	161,502	161,162	166,578	153,239	140,829	136,273	135,570	129,488
	県条例指定地域	茅ヶ崎市全域	工業用	12,911	11,301	9,779	9,097	9,378	9,160	10,944	10,068	9,208	9,606	8,633
			農業用	162	68	51	58	94	59	74	73	59	24	32
			その他	6,411	6,538	6,467	6,186	5,936	5,662	5,755	5,824	5,931	5,885	5,734
			小計	19,484	17,907	16,297	15,341	15,408	14,881	16,773	15,965	15,198	15,515	14,399
			工 業 用	12,885	13,436	11,973	12,808	12,362	12,140	11,446	10,661	8,473	9,354	8,675
県央湘南地域	県条例指定地域	厚木市一部	農業用	748	1,280	1,414	1,342	1,444	2,165	1,772	1,009	1,360	1,494	1,296
			その他	1,009	915	1,018	1,000	1,885	2,476	1,863	1,369	1,294	1,801	1,617
			小計	14,642	15,631	14,405	15,150	15,691	16,781	15,081	13,039	11,127	12,649	11,588
			工 業 用	3,835	4,083	3,153	3,135	2,944	2,881	2,908	2,973	2,658	2,355	2,195
			その 他	999	1,113	1,113	1,091	1,153	1,182	1,104	1,134	1,095	1,229	1,130
			小計	4,834	5,196	4,266	4,226	4,097	4,063	4,012	4,107	3,753	3,584	3,325
	県条例指定地域	海老名市全域	工 業 用	15,501	14,186	14,870	15,146	15,010	14,333	12,575	10,827	8,567	8,612	8,557
			農業用	1,436	1,181	1,037	506	1,143	153	1,657	1,630	1,468	1,705	1,578
			その他	454	447	418	661	636	567	567	564	592	790	1,140
			小計	17,391	15,814	16,325	16,313	16,789	15,053	14,799	13,021	10,627	11,107	11,275
県央湘南地域	県条例指定地域	寒川町全域	工 業 用	10,430	10,667	12,600	11,095	10,710	11,243	11,369	11,615	13,445	10,303	9,775
			その 他	27	94	86	97	67	49	46	46	132	130	103
			小計	10,457	10,761	12,686	11,192	10,777	11,292	11,415	11,661	13,577	10,433	9,878
			工 業 用	55,562	53,673	52,375	51,281	50,404	49,757	49,242	46,144	42,351	40,230	37,835
			農業用	2,346	2,529	2,502	1,906	2,681	2,377	3,508	2,712	2,887	3,223	2,906
			その他	8,900	9,107	9,102	9,035	9,677	9,936	9,335	8,937	9,044	9,835	9,724
			小計	66,808	65,309	63,979	62,222	62,762	62,070	62,080	57,793	54,282	53,288	50,465
	合 計	合 計	工 業 用	64,857	61,602	58,284	51,299	55,834	55,544	55,067	52,149	47,041	45,432	42,738
			水道用	115,511	122,800	135,188	141,148	142,432	148,114	134,404	122,704	120,587	118,067	111,765
			農業用	2,346	2,529	2,502	1,906	2,681	2,377	3,508	2,712	2,887	3,223	2,906
			その他	21,181	18,568	22,316	23,541	22,977	22,613	22,345	14,942	20,040	22,136	22,544
			小計	203,895	205,499	218,290	223,724	223,924	228,648	215,319	192,507	190,555	188,858	179,953
県央湘南地域	県条例周辺地域	鎌倉市全域	全 用 途	958	924	1,287	1,307	1,656	1,511	1,562	1,668	1,366	1,516	1,548
		藤沢市全域	全 用 途	23,571	19,906	17,822	17,278	16,746	18,647	16,609	16,031	11,625	12,777	13,159
		厚木市一部	全 用 途	14,743	12,680	10,190	14,408	17,436	14,276	15,779	16,571	15,934	16,691	15,604
		合 計	全 用 途	39,272	33,510	29,299	32,993	35,838	34,434	33,950	34,270	28,925	30,984	30,311
総 計														

表3-2 井戸数の用途別経年変化

区分			H 13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
京浜地域	指定工業用水法	横浜市一部	工業用	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
		川崎市一部	工業用	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		合 計	工業用	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
	市条例指定地域	横浜市全域(横浜市条例)	工業用	75	73	71	68	67	66	70	76	66	67	67
			農業用	37	47	47	47	47	47	47	11	11	11	14
			その 他	114	112	139	117	125	107	115	102	99	115	117
			小 計	226	232	257	232	239	220	232	189	176	193	198
		川崎市全域(川崎市条例)	工業用	21	20	21	19	20	18	16	18	32	31	29
			水道用	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
			農業用	0	0	0	0	0	0	0	14	14	14	14
			その 他	30	31	37	42	42	46	54	52	66	73	75
		合 計	小 計	73	73	80	83	84	86	92	106	134	140	144
県央湘南地域	県条例指定地域	平塚市全域	工業用	96	93	92	87	87	84	86	94	98	98	91
			水道用	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
			農業用	37	47	47	47	47	47	47	25	25	25	29
			その 他	144	143	176	159	167	153	169	154	165	188	192
		合 計	小 計	299	305	337	315	323	306	324	295	310	333	340
	茅ヶ崎市全域	平塚市全域	工業用	107	107	107	107	106	104	110	95	89	90	89
			農業用	190	188	188	188	188	187	181	4	4	4	4
			その 他	48	49	53	53	52	49	71	82	83	94	94
		小 計	345	344	348	348	346	340	362	181	176	177	187	187
	厚木市一部	茅ヶ崎市全域	工業用	40	38	39	39	38	37	37	37	37	37	37
			農業用	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5
			その 他	14	14	15	15	54	69	71	77	31	32	32
		小 計	57	56	59	59	97	111	113	119	73	74	74	74
	海老名市全域	厚木市一部	工業用	21	21	24	17	17	17	17	17	17	17	15
			その 他	11	11	11	12	12	12	12	10	10	10	10
			小 計	32	32	35	29	29	29	29	27	27	27	25
		小 計	工 業 用	34	33	34	32	32	31	31	31	31	30	30
	寒川町全域	海老名市全域	農業用	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
			その 他	10	10	10	11	11	11	11	12	12	13	13
			小 計	45	44	45	44	44	44	44	45	45	45	45
		小 計	工 業 用	33	32	32	33	34	34	37	37	34	34	34
	合 計	寒川町全域	その 他	2	3	3	3	3	3	3	6	6	6	6
			小 計	35	35	35	36	37	37	40	40	40	40	40
			工 業 用	235	231	236	228	227	223	232	217	208	209	207
		小 計	農業用	194	193	194	194	194	194	188	11	11	11	11
	合 計	合 計	その 他	85	87	92	94	132	144	168	183	142	143	155
			小 計	514	511	522	516	553	561	588	411	361	363	373
		小 計	工 業 用	335	327	331	317	316	309	320	313	308	309	307
		小 計	水道用	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
	合 計	合 計	農業用	231	240	241	241	241	241	235	36	36	36	40
			その 他	229	230	268	253	299	297	337	337	307	331	347
			小 計	817	819	862	833	878	869	914	708	673	698	715
		小 計	全 用 途	199	200	200	201	210	225	202	189	192	199	219
総 計			1016	1019	1062	1084	1088	1084	1116	897	865	897	912	915
県央湘南地域	県条例周辺地域	鎌倉市全域	全 用 途	13	13	16	17	23	22	17	18	19	19	19
		藤沢市全域	全 用 途	108	121	112	104	107	112	108	97	97	99	96
		厚木市一部	全 用 途	78	66	72	80	80	91	77	74	76	81	82
		合 計	全 用 途	199	200	200	201	210	225	202	189	192	199	219

注1 工業用水法指定地域の井戸数は、工業用水法に基づく報告。市条例指定地域の井戸数は、横浜市条例に基づく報告及び川崎市条例に基づく報告。県条例指定地域及び県条例周辺地域の井戸数は、県条例に基づく報告。

2 横浜市条例に基づく報告は平成15年4月1日から、それ以前は県条例に基づく報告。県条例周辺地域の井戸数は平成13年4月1日から報告。

3 平成20年からの井戸数が平成23年までの「神奈川県地盤沈下調査結果」の数値より増加しているのは、川崎市の農業用井戸数に平成20年から14加算されたためである。

表4 地下水採取量の経年変化

(単位 m³/日)

区分	横浜市			川崎市			平塚市	茅ヶ崎市	厚木市			海老名市	寒川町	鎌倉市	藤沢市	合計	内 訳				
	工業用水法	市条例	小計	工業用水法	市条例	小計			県条例	県条例	県条例						合計	工業用水法	市条例	県条例	
	指定地域	指定地域		指定地域	指定地域	小計			指定地域	指定地域	指定地域	周辺地域	小計	指定地域	指定地域	周辺地域	指定地域	指定地域	周辺地域	小計	
S 48	789	34,472	35,261	4,230	204,456	208,686	103,938	41,454	11,428		11,428	30,135	22,810			453,712	5,019	238,928	209,765		209,765
49	755	29,345	30,100	3,005	146,171	149,176	85,182	37,096	8,861		8,861	25,194	20,878			356,487	3,760	175,516	177,211		177,211
50	636	29,780	30,416	2,295	125,508	127,803	72,336	34,581	6,274		6,274	22,536	21,755			315,701	2,931	155,288	157,482		157,482
51	568	31,420	31,988	1,278	128,615	129,893	61,117	31,522	5,837		5,837	22,071	19,953			302,381	1,846	160,035	140,500		140,500
52	439	29,398	29,837	1,121	157,103	158,224	52,287	33,638	5,837		5,837	21,157	19,635			320,615	1,560	186,501	132,554		132,554
53	429	27,690	28,119	1,237	142,308	143,545	47,764	31,812	5,954		5,954	20,372	17,256			294,822	1,666	169,998	123,158		123,158
54	37	27,913	27,950	899	150,885	151,784	44,180	28,868	6,012		6,012	19,375	16,703			294,872	936	178,798	115,138		115,138
55	296	25,690	25,986	942	135,694	136,636	38,313	28,397	6,421		6,421	17,683	16,756			270,192	1,238	161,384	107,570		107,570
56	233	26,937	27,170	415	123,191	123,606	34,719	27,302	7,284		7,284	17,187	17,091			254,359	648	150,128	103,583		103,583
57	166	25,809	35,261	454	120,933	121,387	33,642	24,782	7,860		7,860	17,448	14,689			255,069	620	146,742	98,421		98,421
58	126	24,139	24,265	466	110,227	110,693	32,286	24,217	7,203		7,203	18,240	14,172			231,076	592	134,366	96,118		96,118
59	89	23,626	23,715	422	127,451	127,873	32,040	24,987	7,366		7,366	18,498	13,040			247,519	511	151,077	95,931		95,931
60	71	24,364	24,435	100	129,302	129,402	30,629	26,270	7,777		7,777	17,659	13,148			249,320	171	153,666	95,483		95,483
61	57	24,324	24,381	130	133,013	133,143	29,769	25,610	6,988		6,988	19,239	13,944			253,074	187	157,337	95,550		95,550
62	341	22,077	22,418	83	137,216	137,299	28,884	24,864	6,097		6,097	19,459	15,240			254,261	424	159,293	94,544		94,544
63	227	23,129	23,356	93	145,147	145,240	27,663	24,326	6,273		6,273	17,802	14,284			258,944	320	168,276	90,348		90,348
H 1	76	23,004	23,080	52	127,181	127,233	28,214	19,167	5,983		5,983	15,001	12,727			231,405	128	150,185	81,092		81,092
2	36	22,085	22,121	53	138,613	138,666	31,643	24,414	6,391		6,391	18,748	13,940			255,923	89	160,698	95,136		95,136
3	44	21,660	21,704	59	127,804	127,863	30,008	23,686	7,113		7,113	17,967	14,377			242,718	103	149,464	93,151		93,151
4	35	21,263	21,298	78	133,334	133,412	26,901	22,525	6,800		6,800	17,554	16,214			244,704	113	154,597	89,994		89,994
5	25	21,350	21,375	65	120,198	120,263	23,496	17,973	5,867		5,867	16,177	12,212			217,363	90	141,548	75,725		75,725
6	29	20,074	20,103	68	127,946	128,014	22,826	16,954	5,745		5,745	19,543	12,822			226,007	97	148,020	77,890		77,890
7	24	17,844	17,868	58	122,762	122,820	20,406	18,477	5,333		5,333	15,376	12,222			212,502	82	140,606	71,814		71,814
8	6	18,966	18,972	50	140,250	140,300	18,491	16,103	5,117		5,117	15,329	13,990			228,302	56	159,216	69,030		69,030
9	9	17,866	17,875	54	128,085	128,139	17,386	12,153	4,667		4,667	12,418	11,494			204,132	63	145,951	58,118		58,118
10	13	13,831	13,844	47	118,248	118,295	15,364	12,891	4,553		4,553	10,732	9,786			185,465	60	132,079	53,326		53,326
11	7	14,780	14,787	30	121,408	121,438	19,389	14,694	4,921		4,921	13,756	11,212			200,197	37	136,188	63,972		63,972
12	8	13,958	13,966	26	126,711	126,737	18,799	14,945	4,545		4,545	16,447	11,250			206,689	34	140,669	65,986		65,986
13	5	13,939	13,944	12	123,143	123,155	19,484	14,642	4,834	14,743	19,577	17,391	10,457	958	23,571	243,179	17	137,082	66,808	39,272	106,080
14	28	11,375	11,403	0	128,787	128,787	17,907	15,631	5,196	12,680	17,876	15,814	10,761	924	19,906	239,009	28	140,162	65,309	33,510	98,819
15	13	12,259	12,272	0	142,039	142,039	16,297														

表5-1 市町別最大沈下量(年間・累計)

(単位 cm)

区分	年間最大沈下量					調査開始以来の年間最大沈下量	調査開始以来の累計最大沈下量	最近5年間の累計最大沈下量
	H20	H21	H22	H23	H24			
横浜市	0.87 都筑区佐江戸 No.M-17	0.86 栄区笠置四丁目 No.T-53	1.07 港北区小机町 No.991	5.05 中区本牧町2丁目 No.325	1.00 金沢区大浦一丁目 No.508	26.31 港北区篠原町 No.982 S57	89.31 西区岡野一丁目 No.206 S34~	6.66 港北区小机町 No.991
川崎市	0.67 高津区向ヶ丘 No.60	0.70 高津区向ヶ丘 No.60	1.86 多摩区生田 No.148B	11.28 川崎区東扇島 No.432	1.31 川崎区水江町 No.247B	24.64 川崎区浮島町 No.260 S39	138.84 川崎区渡田 No.22 S6~S29	11.94 川崎区東扇島 No.432
平塚市	0.66 飯島 No.110	0.01 松風町 No.15	0.89 南金目・片岡 No.114・130	3.71 岡崎 No.99	0.64 四之宮 No.52	7.24 南金目 No. I -5180 S48	39.06 岡崎 No.99 S47~	4.01 上平塚 No.26
茅ヶ崎市	0.44 浜之郷 No.12	0.16 松浪 No.30	1.09 中島 No.2	3.30 堤 No.45	0.75 本村 I001-057	3.30 堤 No.45 H23	16.82 堤 No.45 S54~	4.59 茅ヶ崎 No.20
厚木市	0.72 旭町4丁目 No.5	該当なし	1.06 中町3丁目 No.8	4.71 酒井 No.29	0.84 中町3丁目 No.8	7.34 旭町 No.13 S59	42.39 旭町1丁目 No.13 S50~	5.76 酒井 No.29
海老名市	0.34 中新田 No.8	0.80 大谷740 No.21	0.45 河原口649 No.6	4.28 本郷 No.71	0.84 東柏ヶ谷 No.59	5.85 社家 No.41 S48	42.50 本郷 No.71 S48~	5.35 中新田 No.8
寒川町	0.05 小動 No.下・5	0.20 一之宮 No.寒4	1.12 中瀬 No.寒7	3.35 倉見 No.下・3	0.36 一之宮 No.寒11	3.35 倉見 No.下・3 H23	14.35 一之宮 No.下・9 S48~	3.88 小動 No.下・5
鎌倉市	0.4 大船 No.7	0.42 玉縄 No.BM.306	0.38 上河内 No.BM.11	4.61 大船 No.BM.307	0.33 大船 No.BM.307	4.61 大船 No.BM.307 H23	25.75 大船 No.7 S52~	5.73 大船 No.7
藤沢市	0.76 江の島 No.F-39	0.10 鵠沼海岸 No.F-36	-	4.38 藤沢 No.F-22	-	4.38 藤沢 No.F-22 H23	14.67 江の島 No.F-39 S59~	5.53 藤沢 No.F-22

注1 藤沢市については、水準測量調査は平成21年度より隔年実施のため、平成23年分の年間最大沈下量は最近2年間の変動量を表示。調査開始以来の年間最大沈下量、調査開始以来の累計最大沈下量及び最近5年間の累計最大沈下量は、平成23年度までの値を表示。

2 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表5-2 平成24年沈下量上位10地点

順位	水準点番号	所在地	沈下量(cm)
1	No.247B	川崎市川崎区水江町	1.31
2	No.508	横浜市金沢区六浦一丁目	1.00
3	No.8	厚木市中町	0.84
	No.59	海老名市東柏ヶ谷	0.84
5	No.521	横浜市金沢区朝比奈町	0.83
6	I 001-057	茅ヶ崎市本郷一丁目	0.75
7	No.520	横浜市金沢区大道二丁目	0.75
8	I 001-056	茅ヶ崎市小桜町	0.72
9	No.519	横浜市金沢区大道二丁目	0.72
10	No.325	川崎市川崎区浮島町	0.69

注1 水準点番号とは、水準点に対して市町ごとに付された番号を表示。

表6 平成24年沈下水準点数等(市町別)

区分			調査水準点数	有効水準点数	計	沈下水準点数						不動水準点数	隆起水準点数			
						1cm未満	1cm以上	2cm以上	3cm以上	4cm以上	5cm以上		計	1cm未満	1cm以上	
市条例対象地域	指定地域	横浜市	339 (346)	332 (336)	108 (336)	107 (0)	1 (0)	0 (50)	0 (242)	0 (43)	0 (1)	0 (0)	5 (0)	219 (0)	218 (0)	1 (0)
		川崎市	412 (331)	321 (285)	41 (285)	40 (0)	1 (9)	0 (110)	0 (160)	0 (5)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	279 (0)	279 (0)	0 (0)
		小計	751 (677)	653 (621)	149 (621)	147 (0)	2 (9)	0 (160)	0 (402)	0 (48)	0 (1)	0 (1)	6 (0)	498 (0)	497 (0)	1 (0)
県条例対象地域	指定地域	平塚市	48 (128)	48 (125)	47 (125)	47 (0)	0 (0)	0 (60)	0 (65)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		茅ヶ崎市	51 (51)	51 (49)	41 (49)	41 (0)	0 (0)	0 (35)	0 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (0)	10 (0)	0 (0)
		厚木市	33 (33)	33 (32)	11 (32)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (30)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	22 (0)	0 (0)
		海老名市	94 (94)	81 (83)	35 (82)	35 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (73)	0 (9)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	41 (1)	41 (0)	0 (1)
		寒川町	20 (20)	20 (20)	15 (20)	15 (0)	0 (0)	0 (12)	0 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	4 (0)	0 (0)
		小計	246 (326)	233 (309)	149 (308)	149 (0)	0 (0)	0 (107)	0 (190)	0 (11)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	77 (1)	77 (0)	0 (1)
	周辺地域	鎌倉市	15 (15)	15 (15)	15 (15)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (12)	0 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	周辺地域	藤沢市	- (58)	- (58)	- (58)	- (0)	- (0)	- (0)	- (56)	- (2)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)
		小計	15 (73)	15 (73)	15 (73)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (68)	0 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		合計	261 (399)	248 (382)	164 (381)	164 (0)	0 (0)	0 (107)	0 (258)	0 (16)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	77 (1)	77 (0)	0 (1)
総計			1012 (1076)	901 (1003)	313 (1002)	311 (0)	2 (9)	0 (267)	0 (660)	0 (64)	0 (1)	0 (1)	13 (0)	575 (1)	574 (0)	1 (1)

注1 有効水準点とは、平成23年の調査結果との比較が可能な点をいう。

2 ()内は、平成23年分を示す。

3 藤沢市については、平成21年度より水準測量調査は隔年実施のため、平成23年分の変動量については最近2年間の変動量を表示。

4 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表7 平成24年沈下面積等(市町別)

区分			調査面積 (km ²)	計	沈下面積 (km ²)							隆起面積 (km ²)		
市条例対象地域	指定地域	小計			1cm未満	1cm以上	2cm以上	3cm以上	4cm以上	5cm以上	6cm以上	計	1cm未満	1cm以上
市条例対象地域	横浜市	171.90	37.62	37.41	0.21	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	134.28	134.20	0.08
		(171.90)	(171.90)	(0.00)	(0.00)	(25.99)	(129.47)	(16.43)	(0.01)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
		川崎市	136.20	10.89	10.86	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	125.28	125.28	0.00
県条例対象地域	指定地域	小計	308.10	48.51	48.27	0.24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	259.56	259.48	0.08
		平塚市	67.88	67.88	67.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		茅ヶ崎市	35.76	21.09	21.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.67	14.67	0.00
県条例対象地域	指定地域	厚木市	13.86	1.05	1.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.81	12.81	0.00
		海老名市	26.48	14.67	14.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.81	11.81	0.00
		寒川町	13.42	3.86	3.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.56	9.56	0.00
		小計	157.40	108.55	108.55	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	48.85	48.85	0.00
		鎌倉市	6.42	6.42	6.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		藤沢市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
周辺地域	小計	小計	6.42	6.42	6.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	163.82	114.97	114.97	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	48.85	48.85	0.00
		総計	471.92	163.48	163.24	0.24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	308.41	308.33	0.08
			(541.43)	(541.26)	(0.00)	(5.13)	(160.11)	(342.44)	(33.57)	(0.01)	(0.00)	(0.17)	(0.00)	(0.17)

注1 小数点3桁以下を四捨五入した値を表示。

2 ()内は、平成23年分を示す。

3 川崎市の平成23年分については、4cm以上の沈下面積(4cm以上5cm未満、6cm以上)の内訳が不明のため、合計を4cm以上5cm未満の欄に記した。

4 鎌倉市の平成23年分については、3cm以上の沈下面積(3cm以上4cm未満、4cm以上5cm未満)の内訳が不明のため、合計を3cm以上4cm未満の欄に記した。

5 藤沢市の平成23年分については、平成21年度より水準測量調査は隔年実施のため、最近2年間の変動量を表示。

6 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表8 沈下状況の経年変化(市町別)

区分	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
横浜市	指定面積 km ²	433.77	434.71	434.98	434.98	434.98	434.98	434.98	434.98	434.98
	調査面積 km ²	190.34	190.34	171.90	171.90	171.90	171.90	171.90	171.90	171.90
	沈下面積 km ²	0.12	1.75	3.10	2.23	1.62	-	-	0.29	171.90
	最大沈下量 cm	2.27	4.70	2.95	1.75	2.50	0.87	0.86	1.07	5.05
川崎市	指定面積 km ²	144.35	144.35	144.35	144.35	144.35	144.35	144.35	144.35	144.35
	調査面積 km ²	144.35	144.35	144.35	144.35	144.35	136.20	136.20	136.20	136.20
	沈下面積 km ²	0.80	1.17	0.05	-	1.54	-	-	4.59	136.20
	最大沈下量 cm	1.19	2.18	1.07	0.71	1.35	0.67	0.70	1.86	11.28
平塚市	指定面積 km ²	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88
	調査面積 km ²	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88	67.88
	沈下面積 km ²	-	0.07	-	-	1.60	-	-	-	67.88
	最大沈下量 cm	0.55	1.08	0.78	0.45	1.18	0.66	0.01	0.89	3.71
茅ヶ崎市	指定面積 km ²	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76
	調査面積 km ²	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76	35.76
	沈下面積 km ²	-	-	-	-	-	-	-	0.58	35.76
	最大沈下量 cm	0.93	0.91	0.60	0.25	0.80	0.44	0.16	1.09	3.30
厚木市	指定面積 km ²	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30
	調査面積 km ²	13.86	13.86	13.86	13.86	13.86	13.86	13.86	13.86	13.86
	沈下面積 km ²	-	0.10	-	-	0.17	-	-	0.02	13.86
	最大沈下量 cm	0.39	1.67	0.39	0.58	1.43	0.72	-	1.06	4.71
海老名市	指定面積 km ²	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48
	調査面積 km ²	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48	26.48
	沈下面積 km ²	0.01	-	0.13	-	-	-	-	-	26.31
	最大沈下量 cm	1.10	0.83	1.82	0.80	0.80	0.34	0.80	0.45	4.28
寒川町	指定面積 km ²	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42
	調査面積 km ²	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42	13.42
	沈下面積 km ²	-	0.25	-	-	-	-	-	2.37	13.42
	最大沈下量 cm	0.09	1.11	0.40	0.25	0.77	0.05	0.20	1.12	3.35
鎌倉市	調査面積 km ²	6.42	6.42	6.42	6.42	6.42	6.42	6.42	6.42	6.42
	沈下面積 km ²	-	-	-	-	-	-	-	-	6.42
	最大沈下量 cm	0.02	0.52	0.34	0.79	0.64	0.40	0.42	0.38	4.61
	計	調査面積 km ²	69.51	69.51	69.51	69.51	69.51	69.51	-	69.51
藤沢市	沈下面積 km ²	-	-	-	-	-	-	-	-	69.51
	最大沈下量 cm	0.30	0.84	0.56	0.36	0.71	0.76	0.10	-	4.38
	指定面積 km ²	730.96	731.90	732.17	732.17	732.17	732.17	732.17	732.17	732.17
	調査面積 km ²	568.02	568.02	549.58	549.58	549.58	541.43	541.43	471.92	541.43
計	沈下面積 km ²	0.93	3.34	3.28	2.23	4.93	0.00	0.00	7.85	541.26
	最大沈下量 cm	2.27	4.70	2.95	1.75	2.50	0.87	0.86	1.86	11.28

注1 沈下面積は、年間1cm以上の沈下地域の面積を表示。

2 沈下面積及び沈下量は、小数点第3桁以下を四捨五入した値を表示。

3 横浜市及び川崎市の指定面積は、市条例の指定地域の面積を表示。

4 川崎市の平成20年以後の調査面積は、それ以前より8.15km²減少している。これは、調査面積から運河等の面積を除くこととしたためである。

5 その他の平塚市、茅ヶ崎市、厚木市、海老名市および 寒川町の指定面積は、県条例の指定地域の面積を表示。

6 藤沢市については、平成21年より水準測量調査は隔年実施のため、平成23年は最近2年間の変動量を表示。

7 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表9 沈下状況の経年変化(全域)

区分	地下水採取量 (m³/日)	沈 下 状 況						最大沈下地点		
		有効水準点数	沈下水準点数		調査面積 (km²)	沈下面積 (km²)				
			1cm≤ <2cm	2cm≤		1cm≤ <2cm	2cm≤	所在地	水準点No.	沈下量 (cm)
S48	453,712	1,039	198	212	355.05	58.61	71.96	横浜市西区平沼	No.227	11.90
49	356,487	1,174	131	80	409.98	42.61	20.46	横浜市西区岡野	No.206	8.64
50	315,701	1,231	164	68	426.52	39.77	11.13	横浜市戸塚区金井町	No.T-37	11.09
51	302,381	1,245	61	34	453.01	20.21	6.64	横浜市港北区勝田町	No.967	7.30
52	320,615	1,265	24	56	453.01	47.86	9.64	川崎市川崎区浮島町	No.261	6.06
53	294,822	1,319	38	19	528.38	6.56	2.01	横浜市戸塚区上倉田町	No.T-23	4.78
54	295,172	1,331	132	32	539.31	17.63	4.58	横浜市戸塚区上矢部町	No.T-14	4.80
55	270,192	1,335	58	28	540.23	15.27	2.81	横浜市港北区篠原町	No.978	4.11
56	254,359	1,339	90	26	541.21	11.74	4.11	横浜市新横浜駅前公園観測所		10.72
57	245,783	1,387	27	16	548.17	7.56	3.34	横浜市港北区篠原町	No.982	26.31
58	231,076	1,390	63	13	548.17	9.23	1.17	横浜市港北区篠原町	No.982	16.86
59	247,519	1,383	59	13	548.59	12.39	0.66	厚木市旭町	No.13	7.34
60	249,320	1,399	99	53	554.81	17.77	9.95	横浜市鶴見区市場下町	No.34	5.21
61	252,074	1,444	88	11	554.81	22.12	1.03	川崎市川崎区浮島町	No.258	3.27
62	254,261	1,430	75	8	554.81	17.83	0.49	川崎市川崎区浮島町	No.258	3.19
63	258,944	1,422	35	6	554.81	4.25	0.13	川崎市川崎区浮島町	No.258	2.78
H 1	231,405	1,426	41	5	561.38	5.86	0.77	横浜市神奈川区西寺尾	No.140	5.03
2	255,923	1,422	47	7	562.62	5.03	0.47	厚木市旭町	No.13	5.24
3	242,718	1,442	83	10	562.62	9.51	1.24	川崎市川崎区浮島町	No.257	5.12
4	244,704	1,297	23	7	541.65	9.13	0.31	厚木市中町	No.8	4.28
5	217,363	1,320	5	2	534.45	2.98	0.03	横浜市緑区白山町	No.M-22	2.88
6	226,007	1,298	80	4	535.73	27.93	0.48	平塚市河内	No.79	2.71
7	212,502	1,290	87	2	535.73	12.70	0.04	厚木市旭町	No.1	2.16
8	228,302	1,270	19	0	535.73	3.82	-	川崎市幸区南幸町	No.43	1.76
9	204,132	1,229	60	1	535.47	7.62	-	厚木市旭町	No.1	2.32
10	185,465	1,148	28	3	535.47	18.13	0.44	平塚市片岡	No.130	2.32
11	200,167	1,126	28	0	535.47	3.66	-	横浜市鶴見区馬場	No.49	1.78
12	206,663	1,119	8	0	535.67	0.79	-	横浜市神奈川区大野町	No.121	1.29
13	243,167	1,122	6	1	568.02	0.58	0.06	横浜市栄区桂町	No.T-63	2.15
14	239,009	1,113	45	0	568.02	12.16	-	横浜市中区石川町	No.318	1.86
15	247,589	1,084	2	1	568.02	0.93	0.01	横浜市中区扇町1丁目	No.336	2.27
16	270,959	959	12	4	568.02	2.75	0.59	横浜市栄区金井町	No.T-49	4.70
17	259,762	902	16	3	549.58	2.92	0.36	横浜市栄区金井町	No.T-49	2.95
18	263,082	954	13	0	549.58	2.23	-	横浜市栄区金井町	No.T-49	1.75
19	249,267	1,002	24	1	549.58	4.90	0.03	横浜市栄区金井町	No.T-37	2.50
20	232,892	980	0	0	541.43	-	-	横浜市都筑区佐江戸町	No.M-17	0.87
21	219,394	1,001	0	0	541.43	-	-	横浜市栄区笠間四丁目	No.T-53	0.86
22	219,840	948	17	0	471.92	7.85	-	川崎市多摩区生田一丁目	No.148B	1.86
23	210,264	1,003	9	993	541.43	5.13	536.13	川崎市川崎区東扇島	No.432	11.28
24	215,086	901	2	0	471.92	0.24	0.00	川崎市川崎区水江町	No.247B	1.31

注1 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表10 主要水準点の沈下状況の経年変化(横浜市)

(単位 cm)

年	No.1 鶴見区 元	No.206 西区 岡	No.307 中区 横浜公園	No.702 南区 浦舟町	No.723 南区 日枝町	No.982 港北区 篠原町	No.T-23 戸塚区 上倉田町	No.T-51 栄山区 飯島町
S 34	開始	開始	開始	開始	開始	開始		
35	1.52	1.92	1.66	0.58				
36	1.34	0.42	0.78	0.51	1.01			
37	2.90	2.17	1.53	0.26	1.31			
38	0.59	2.05	1.41	1.07	2.36			
39	2.33	2.51	1.89	0.43	2.69			
40	△0.97	1.28	2.29	欠測	0.87			
41	△0.09	1.98	0.95	改埋	0.68			
42	0.00	1.28	0.79	0.25	0.69			
43	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測			
44	1.68	4.06	欠測	欠測	欠測			
45	△0.17	1.23	2.50	0.98	6.65			
46	△0.16	欠測	欠測	欠測	欠測			
47	0.06	18.08	0.66	0.23	1.79		開始	開始
48	0.43	9.63	3.61	1.43	2.61		2.49	1.81
49	△2.00	8.64	1.07	0.10	1.38		0.24	0.86
50	△2.01	5.71	1.51	1.05	1.64		0.66	2.87
51	△1.53	3.27	0.10	△0.42	0.30		8.38	2.29
52	0.66	3.40	1.57	0.54	0.66		5.29	0.67
53	△0.82	1.51	0.77	△0.80	△0.60		4.78	1.25
54	0.42	2.94	1.16	0.86	0.91		4.46	0.90
55	0.59	1.59	0.99	0.17	0.14	開始	1.26	1.35
56	欠測	2.00	0.52	△0.15	0.07	2.69	0.80	0.51
57	△0.36	1.37	0.17	△0.35	△0.18	26.31	1.13	0.82
58	0.21	1.41	0.66	0.19	0.17	16.86	1.46	0.84
59	0.73	1.53	0.77	0.44	0.37	6.46	1.02	0.34
60	4.58	0.96	0.48	2.52	0.45	3.00	1.52	1.03
61	△3.50	1.33	0.41	0.35	0.54	2.40	2.88	2.49
62	△0.22	移設	1.10	△0.22	0.67	2.03	1.95	0.64
63	△0.02	0.30	0.87	△0.13	△0.24	5.28	1.60	0.74
H 1	△0.14	0.26	0.46	0.32	0.40	3.21	0.92	0.67
2	0.34	0.28	0.70	0.06	0.10	1.20	0.85	0.79
3	0.41	0.48	1.52	0.32	0.32	1.84	1.16	0.61
4	0.35	△0.12	0.56	0.49	0.26	0.83	1.07	1.07
5	0.06	△0.02	△0.21	△0.33	△0.21	0.98	0.29	0.00
6	△0.05	△0.07	1.72	0.21	0.10	0.63	0.51	0.92
7	0.31	0.08	1.21	0.82		0.96		0.84
8	△0.11	0.25	0.26	0.27		0.42		0.45
9	0.10	0.30	0.31	0.11	欠測	0.79	異常点	1.02
10	△0.28	△0.18	異常点	0.16	欠測	0.25	△0.10	△0.20
11	0.43	0.22	異常点	0.25	欠測	0.73	0.85	0.98
12	0.15	0.29		0.53		0.26	0.60	1.16
13	0.61	0.04	1.01	△0.08		0.65	0.07	0.46
14	1.76	△0.03	△0.06	△0.14		0.18	0.42	1.04
15	△0.97	△0.24	0.33	△0.15		0.51	0.20	0.08
16	0.32	△0.01	0.30	0.11		0.11	0.45	1.31
17	0.36	0.08	0.23	△0.09		0.58	0.25	0.93
18	0.20	0.19	0.61	0.50		0.28	0.74	1.63
19	1.33	0.13	0.35	△0.08		0.39	1.23	0.84
20	△0.11	0.10	0.47	0.16		0.48	0.28	0.59
21	△0.67	0.15	0.20	0.10		0.03	0.11	0.36
22	0.55	0.11	△0.08	欠測		0.43	△0.28	△0.36
23	3.10	4.62	4.44			3.91	4.32	3.64
24	△0.08	0.04	0.32			0.22	0.34	0.01
累計	14.19	89.31	42.75	13.43	27.91	84.78	54.21	38.30

注1 △は隆起を示す。

2 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表11 主要水準点の沈下状況の経年変化(川崎市)

(単位 cm)

年	No. I - 29 川 崎 区 宮 本 町	No.213 川 崎 区 千 鳥 町	No.52 幸 古 市 場	No.79 中 原 区 上 丸 子 八 幡 町	No.207 川 崎 区 塩 浜	No.281 宮 前 区 馬 絹
S 6~14	36.80					
15	4.13					
17	7.13					
18	0.52					
25	18.70		開始			
27	2.40		3.60	開始		
28	0.00		1.20	△0.10		
29	1.12		△2.40	△4.60	開始	
30	欠測		△0.60	1.71	△3.89	
31	△1.07		△0.80	△0.94	3.10	
32	△0.94	開始	△0.54	△3.24	0.75	
33	1.25	4.01	2.37	1.05	3.26	
34	2.80	4.24	4.27	△0.82	2.69	
35	2.64	欠測	4.09	0.45	3.98	
36	2.49	5.05	2.79	0.00	5.28	
37	2.67	3.47	2.42	0.38	4.87	
38	2.25	4.36	2.41	0.34	5.24	開始
39	2.95	0.72	3.27	0.99	11.00	0.36
40	1.42	1.49	1.58	△0.78	△4.46	2.14
41	0.19	1.69	0.36	0.38	1.64	△0.77
42	△0.55	△0.99	△0.58	3.17	1.44	△1.90
43	△0.08	1.45	0.90	△0.76	△1.60	1.60
44	1.57	0.48	0.91	△0.15	1.63	0.51
45	△1.30	0.36	△1.10	0.88	0.08	△0.07
46	△0.58	△1.17	△0.14	0.96	0.99	0.34
47	△0.37	0.41	△0.99	△1.40	△2.32	2.70
48	0.06	△0.13	△0.42	△0.28	0.72	1.72
49	△0.62	0.88	△0.28	0.52	△0.70	1.74
50	△1.22	△1.00	△0.92	0.11	0.16	0.77
51	△1.90	2.04	△1.56	△0.22	△1.30	0.37
52	0.56	△0.29	0.38	0.64	1.08	1.69
53	△0.86	0.27	△0.99	△0.44	△1.05	1.38
54	△0.59	0.27	0.00	0.43	△0.25	1.07
55	0.14	0.69	0.00	0.16	0.16	0.07
56	△0.01	△0.24	0.08	0.78	0.41	0.40
57	△0.46	0.30	△0.58	△0.31	△0.45	△0.09
58	0.45	△0.21	△0.10	△0.21	0.34	△0.07
59	0.27	0.68	0.08	0.30	△0.35	0.28
60	0.67	△0.01	0.85	0.26	0.78	0.05
61	△0.07	△0.19	△0.47	△0.30	△0.13	△0.12
62	△0.90	0.14	△0.09	0.06	△0.20	0.08
63	△0.15	0.23	△0.01	0.31	0.07	0.39
H 1	△0.13	0.61	△0.34	△0.22	0.18	△0.32
2	0.66	1.06	△0.05	△0.21	0.70	0.38
3	1.12	0.38	0.79	0.46	0.45	0.06
4	△0.79	0.18	△0.55	△0.56	0.47	△0.13
5	△0.60	△0.05	0.12	0.31	0.55	0.20
6	△0.20	0.39	△0.14	0.10	0.89	△0.27
7	0.34	0.00	0.11	0.19	0.32	0.41
8	△0.11	△0.20	0.20	0.11	0.33	△0.07
9	△0.11	△0.23	0.19	0.52	△0.17	0.80
10	△0.17	△0.15	△0.18	△0.15	0.04	△0.40
11	0.30	0.14	0.37	0.52	0.19	0.30
12	△0.24	0.51	△0.02	△0.21	△0.30	△0.17
13	0.42	0.59	0.18	0.55	0.61	0.27
14	0.86	1.12	0.36	0.10	0.60	△0.13
15	△0.65	△0.16	△0.71	△0.03	△0.08	0.40
16	△0.49	△0.15	△0.09	1.02	0.00	△0.12
17	△0.08	0.28	△0.01	0.74	△0.23	0.56
18	0.28	△0.12	0.05	0.09	△0.03	△0.01
19	0.36	0.38	0.13	△0.07	0.66	0.29
20	0.18	0.18	0.27	△0.01	0.10	0.02
21	△0.38	△0.28	△0.38	△0.11	△0.15	△0.01
22	△0.15	0.00	△0.09	0.27	△0.23	0.48
23	3.01	3.62	3.31	3.33	3.49	2.25
24	△0.14	0.00	△0.39	△0.51	△0.25	欠測
累計	84.80	37.10	22.12	5.60	41.11	19.43

注1 △は隆起を示す。

2 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表12 主要水準点の沈下状況の経年変化(県央・湘南地域)

(単位 cm)

年	No.1001-62 平塚市 馬入本町	No.8 平塚市 札場町	No.99 平塚市 岡崎	No.10 茅ヶ崎市 萩園	No.45 茅ヶ崎市 堤	No.12 厚木市 岡田	No.13 厚木市 旭町	No.41 海老名市 世家	No.71 海老名市 本郷	No.下-9 寒川町 一之宮	No.7 鎌倉市 大船	No.30 藤沢市 湘南台
S 44	開始							開始				
45	17.93							1.43				
46	5.30	開始						2.51				
47	6.30	5.78	開始					5.85	開始	開始		
48	5.09	6.52	4.34	開始								
49	0.28	0.46	0.40	0.76				1.70	4.67	1.90		
50	0.93	0.97	2.51	0.70		開始	開始	0.43	3.00	1.90		
51	△1.00	△0.32	1.54	0.40		0.80	1.59	2.01	2.24	1.74		
52	△0.26	△0.31	1.70	0.36		2.37	0.42	1.09	2.38	0.99	開始	開始
53	△0.35	0.02	1.70	△0.50		2.28	2.16	△0.08	3.32	0.41	0.88	0.36
54	△0.50	△0.37	0.46	0.45	開始	0.46	1.07	△1.28	1.93	0.74	0.55	1.37
55	△0.73	△0.75	1.12	0.10	1.56	2.00	0.13	0.53	1.14	0.31	0.61	1.19
56	0.32	0.51	1.04	0.00	0.25	1.05	0.99	△0.14	1.15	△0.12	0.60	△0.25
57	△0.78	△0.37	0.48	△0.26	△0.22	0.54	1.86	0.22	1.92	△0.73	0.10	0.23
58	△0.22	△0.03	0.45	△0.07	0.97	1.23	1.24	0.14	0.29	△0.64	0.65	0.94
59	0.08	△0.05	1.78	0.23	1.63	2.22	7.34	0.53	2.25	0.52	△0.60	0.99
60	0.17	0.29	0.66	0.30	0.08	1.39	2.34	1.77	0.81	0.54	0.29	0.81
61	0.42	0.71	1.83	0.80	1.10	1.54	△0.33	△0.06	0.51	0.30	1.25	0.07
62	0.48	0.17	1.00	0.14	0.83	1.94	0.93	0.20	1.43	0.56	0.14	0.71
63	0.11	0.39	0.96	0.55	0.65	0.26	2.04	1.00	0.28	0.39	1.04	0.83
H 1	△0.05	△0.02	0.34	0.08	0.12	0.98	1.02	△0.38	0.65	△0.19	0.39	△0.05
2	0.56	0.46	0.11	0.61	0.35	0.09	5.24	0.22	0.37	0.41	0.12	0.75
3	0.42	0.82	0.54	0.14	0.24	0.54	1.08	0.42	0.99	0.02	1.35	0.73
4	0.13	△0.08	0.91	△0.06	0.15	0.77	2.84	0.85	0.80	△0.11	3.69	△0.62
5	△1.05	△0.81	1.39	△0.68	0.12	0.13	△0.31	△0.61	0.55	△0.15	0.48	0.26
6	0.41	0.40	0.80	0.67	1.04	1.66	0.63	1.01	1.16	0.10	0.99	0.95
7	△0.76	△0.62	0.35	△0.68	0.15	0.23	1.07	0.75	0.46	△0.42	1.38	0.16
8	0.35	0.63	0.83	0.40	0.64	0.73	0.30	△0.04	0.75	0.25	0.19	△0.02
9	0.45	0.56	0.85	0.67	0.42	0.75	1.64	0.19	0.85	0.40	1.25	移設
10	0.75	0.53	1.55	0.58	0.52	0.12	0.06	0.29	0.65	0.61	0.22	△0.51
11	△0.17	△0.08	0.26	△0.12	0.01	0.27	0.51	0.11	0.82	0.12	1.07	△0.18
12	0.19	0.20	0.32	0.04	0.67	△0.06	0.62	△0.21	0.64	0.08	0.30	0.13
13	△0.16	0.01	0.82	△0.10	△0.30	△0.03	0.55	0.32	0.29	0.08	0.36	△0.30
14	0.50	0.47	0.59	0.45	0.29	0.74	1.02	0.02	0.55	0.38	0.88	0.64
15	△0.28	△0.24	0.42	△0.20	△0.23	△0.03	△0.26	△0.10	0.23	△0.27	△0.05	△0.30
16	0.44	0.50	0.51	0.45	0.82	0.57	0.73	0.16	0.68	0.72	0.28	0.56
17	0.05	0.13	0.78	△0.07	0.34	0.26	△0.04	0.28	△0.32	△0.33	0.34	0.00
18	0.15	0.08	0.15	△0.02	△0.01	0.01	0.01	△0.14	0.29	0.05	0.79	0.17
19	0.80	0.83	0.96	0.60	0.60	0.78	0.51	-	0.51	0.65	0.48	0.41
20	△0.09	△0.08	0.46	△0.11	0.05	0.08	△0.05	0.08	△0.18	△0.17	0.40	0.46
21	△0.26	△0.24	△0.16	△0.31	△0.21	△0.42	△0.33	-	0.03	△0.35	0.32	△0.50
22	0.56	0.53	0.60	0.81	0.66	0.32	0.37	-	0.02	0.98	0.14	-
23	2.35	2.70	3.71	2.69	3.30	3.86	3.44	-	4.28	2.41	4.54	3.35
24	0.35	-	-	0.27	0.13	△0.07	△0.04	-	0.11	0.27	0.33	-
累計	39.21	20.30	39.06	10.07	16.72	30.36	42.39	21.07	42.50	14.35	25.75	13.34

注1 △は隆起を示す。

2 藤沢市の水準点については、平成21年より水準測量調査は隔年実施のため、平成23年分については最近2年間の変動量を示した。

3 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響しているものと考えられる。

表13 地下水位等の観測所の諸元

(平成24年12月現在)

No.	観測所名	所在地	井戸の種類				水位基準面高(T.P.m)	観測開始年月	観測機関名	観測の種類	
			種別	深度(m)	口径(mm)	ストレーナーの位置(m)					
1	観音川観測所	川崎市川崎区塩浜2-24-9 観音川ポンプ場	単管	80.1	200	65.8~76.8	1.99	S34.4	川崎市	地層収縮量 地下水位	
2	六郷観測所	川崎市川崎区本町2-4 六郷ポンプ場	"	29.0	200	23.3~28.3	3.41	S35.5	"	"	
3	渡田観測所	川崎市川崎区鋼管通4-17-1 渡田ポンプ場	"	50.5	200	30.5~38.5	3.29	S36.3	"	"	
4	田島観測所	川崎市川崎区鋼管通2-3-7 川崎区役所田島支所	"	85.0	200	52.5~62.5	1.94	S36.6	"	"	
5	千鳥町観測所	川崎市川崎区千鳥町15 港湾局用地	二重管	130.5	150 250	60.5~72.5	4.61	S37.5	"	"	
6	小向観測所	川崎市幸区小向西町4-30 西御幸小学校	単管	59.9	150	37.9~43.4	4.36	S51.11	"	地下水位	
7	坂戸観測所	川崎市高津区坂戸1-18-1 坂戸小学校	"	34.5	200	23.5~29.0	13.56	S51.11	"	"	
8	新城観測所	川崎市中原区下新城1-15-1 認定こども園	"	36.8	150	25.8~31.3	10.47	S51.11	"	"	
9	稻田観測所	川崎市多摩区宿河原3-18-1 稲田小学校	"	25.3	150	14.3~19.8	20.66	S51.11	"	"	
29	麻生観測所	川崎市麻生区万福寺1-5-1 麻生区役所用地	"	300	200	145~283	58.30	H23.3	"	"	
30	宮前観測所	川崎市宮前区有馬2-6-4 宮前区道路公園センター	"	301	200	158~268	57.57	H24.2	"	"	
10	市場観測所	横浜市鶴見区元宮1-13-1	"	平成21年から休止						横浜市	地層収縮量 地下水位
11	横浜公園観測所	横浜市中区 横浜公園	"							"	"
12	佐江戸公園観測所	横浜市都筑区佐江戸町276	二重管							"	"
13	岡野公園観測所	横浜市西区岡野2-9 岡野公園	単管							"	"
14	新羽公園観測所	横浜市港北区新羽町1984 新羽公園	"							"	"
15	秋葉町観測所	横浜市戸塚区秋葉町300	二重管							"	"
16	都築観測所	横浜市都筑区佐江戸町25 都築水再生センター	単管							"	"
17	新横浜駅前公園観測所	横浜市港北区新横浜3-26 新横浜駅前公園	二重管							"	"
18	戸塚駅周辺地下水位観測所	横浜市戸塚区矢部町337 矢部団地	単管							"	地下水位
19	戸塚駅周辺地下水位観測所	横浜市戸塚区吉田町88 東戸塚小学校	"	平成22年3月に廃止						"	"
20		横浜市戸塚区上倉田町406 上倉田団地	"	平成21年から休止						"	"
21	八景小学校観測所	横浜市金沢区泥亀1-21-2 八景小学校	"	平成21年から休止						"	"
22	西寺尾第2小観測所	横浜市神奈川区西寺尾2-15-1 西寺尾第二小学校	"	平成12年3月に廃止						"	"
23	西寺尾公園観測所	横浜市神奈川区西寺尾2-15-1 西寺尾公園	"	平成21年から休止						"	"
24	海老名観測所	海老名市さつき町51 市立海老名青少年会館	二重管	平成10年から休止						海老名市	地層収縮量 地下水位
25	松原観測所	平塚市天沼7-20 松原小学校	"	98.6	200	72.0~82.0	4.74	S48.5	平塚市	地層収縮量 地下水位	
26	大原観測所	平塚市大原1-1	単管	192.5	50.8	140.6~151.6	9.30	S50.8	"	地下水位	
27	四之宮観測所	平塚市四之宮1520-3	二重管	135.2	200	63.0~74.0	8.47	S51.4	"	地層収縮量 地下水位	
28	金田観測所	平塚市入野514 金田小学校	単管	-	50	27.0~32.5	10.84	S56.1	"	"	
			二重管	120.0	250	102.0~107.5	11.34				

表14-1 地下水位の経年変化(川崎市)

(単位 T.P.m)

年	No.1 観音川観測所	No.2 六郷観測所	No.3 渡田観測所	No.4 田島観測所	No.5 千鳥町観測所	No.6 小向観測所	No.7 坂戸観測所	No.8 新城観測所	No.9 稻田観測所	No.29 麻生観測所	No.30 宮前観測所
S 55	-2.17	-2.30	-1.07	-1.39	-1.99	0.56	6.49	6.00	13.83		
56	-2.02	-1.88	-1.29	-1.27	-1.67	0.65	6.49	6.01	13.75		
57	-1.51	-1.41	-0.75	-0.31	-1.15	1.49	7.12	6.74	13.82		
58	-1.29	-1.20	-0.49	-0.09	-0.93	1.64	7.22	6.82	13.77		
59	-1.17	-3.04	-0.36	-0.10	-0.76	1.34	6.88	6.44	13.41		
60	-2.25	-3.47	-2.39	-5.00	-1.59	-3.00	6.83	6.03	13.59		
61	-2.10	-3.79	-2.39	-2.63	-1.42	-0.51	7.02	6.48	13.68		
62	-1.11	-2.49	-0.68	-0.53	-0.60	-0.32	6.96	6.47	13.59		
63	-1.00	-1.53	-0.74	-0.85	-0.85	-1.23	6.93	6.34	13.71		
H 1	-0.90	-0.84	-0.44	0.15	-0.65	1.22	7.10	6.60	13.77		
2	-1.71	-1.37	-0.67	-0.48	-1.78	0.97	7.00	6.52	13.67		
3	-1.63	-1.65	-0.88	-0.33	-1.44	1.07	7.30	6.77	13.82		
4	-3.41	-1.73	-1.67	-1.44	-4.51	0.92	7.07	6.44	13.58		
5	-2.57	-1.15	-1.58	-1.03	-2.70	0.94	6.52	6.41	13.64		
6	-2.33	-0.73	-1.28	-0.78	-2.37	1.08	7.07	6.37	13.54		
7	-2.16	-1.12	-1.21	-0.58	-2.29	1.22	7.21	6.70	13.48		
8	-1.81	-0.86	-1.09	-0.48	-1.96	1.27	7.22	6.76	13.48		
9	-0.98	-0.99	-0.37	0.18	-0.83	1.46	7.17	6.73	13.69		
10	-0.38	-0.30	-0.24	0.61	-0.20	2.06	7.75	7.29	14.04		
11	-0.37	-0.53	-0.25	0.64	0.08	1.99	7.34	6.97	14.05		
12	-2.95	-0.82	-0.52	0.32	0.02	1.79	7.44	7.01	14.13		
13	欠測	-1.04	-0.66	0.14	-0.01	1.31	7.56	6.88	14.71		
14	欠測	-1.93	-1.34	-1.19	-0.31	-0.33	7.28	7.07	欠測		
15	-0.40	-1.18	-1.22	-0.39	-0.29	1.11	7.58	7.24	14.37		
16	-0.57	-0.58	-0.33	0.52	-0.22	1.96	7.36	7.21	14.31		
17	-0.49	-0.46	-0.09	0.63	-0.19	2.07	7.72	7.29	14.32		
18	-0.02	-0.30	0.41	0.81	0.17	2.16	7.76	7.36	14.25		
19	-0.36	-0.49	0.11	0.03	-0.19	0.89	7.66	7.25	14.24		
20	-1.00	-0.99	-1.05	-1.25	-0.34	-0.48	7.70	7.22	14.33		
21	-0.33	-0.38	0.21	0.55	0.84	1.91	7.54	7.20	14.15		
22	0.02	0.16	0.50	0.79	-1.54	1.99	7.39	7.10	14.22		
23	0.38	0.69	0.58	0.90	-1.47	2.41	7.41	7.17	14.24	21.06	
24	0.53	1.32	0.61	0.96	-1.37	2.46	7.43	7.32	14.37	21.70	11.71

注1 地下水位は、東京湾平均海面(T.P)を基準とし、各年の平均値を示した。

2 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響していると考えられる。

表14-2-1 地下水位の経年変化(横浜市1)

(単位 T.P.m)

年	No.10 市場観測所	No.11 横浜公園観測所	No.12-1 佐江戸公園観測所 深度16m	No.12-2 佐江戸公園観測所 深度88m	No.13 岡野公園観測所	No.14-1 新羽公園観測所 深度40m	No.14-27 新羽公園観測所 深度80m	No.15 秋葉町観測所	No.16 都築観測所
S 55	-1.30	-2.42			-5.78	-1.54	-5.52	15.82	5.58
56	-1.19	-2.40			-6.54	-1.58	-5.32	16.63	5.59
57	-0.18	-2.29			-7.13	-1.41	-5.07	16.68	5.83
58	0.02	-2.20			-6.22	-1.28	-4.95	15.97	6.31
59	-0.10	-2.15			-5.69	-1.71	-5.17	15.87	5.71
60	-8.28	-2.14			-5.36	-2.28	-5.78	16.32	5.73
61	-3.33	-2.36			-5.61	-1.64	-5.21	16.63	5.94
62	-0.97	-2.44			-5.22	-1.61	-5.11	16.84	5.74
63	-1.43	-2.74			-5.06	-0.32	-3.94	16.89	5.31
H 1	-0.03	-2.24			-4.96	-0.05	-3.72	15.06	5.76
2	-0.42	-2.25			-5.18	-0.36	-4.02	13.04	5.11
3	-0.35	-3.93			-5.68	0.39	-3.32	11.98	5.20
4	-0.89	-3.47	6.75	4.43	-5.26	1.11	-2.59	11.68	4.24
5	-1.06	-2.27	7.08	5.00	-4.59	1.43	-2.30	11.41	4.74
6	-0.69	-4.64	6.75	4.77	-4.59	1.05	-2.70	10.96	2.92
7	-0.27	-4.54	6.49	4.56	-4.73	0.85	-2.89	10.72	3.11
8	-0.26	-3.85	6.50	4.65	-4.78	0.38	-3.45	10.69	2.32
9	0.21	-2.93	6.49	4.60	-4.78	0.50	-3.28	10.84	1.97
10	0.65	-5.18	6.68	4.68	-4.59	0.66	-3.16	11.37	2.27
11	0.68	-5.25	6.38	4.04	-4.63	0.60	-4.16	11.28	1.57
12	0.65	-4.33	6.74	4.33	-4.54	0.99	-3.21	13.55	0.25
13	0.23	-3.42	6.96	4.40	-4.59	1.54	-2.70	15.02	-0.15
14	-2.01	-2.56	7.00	4.51	-4.60	1.42	-2.92	13.23	-0.07
15	0.67	-2.38	6.87	4.21	-4.47	1.77	-2.57	12.62	0.26
16	0.67	-2.68	6.85	4.60	-4.01	1.69	-2.68	12.24	-0.18
17	0.73	-1.85	6.86	4.86	-3.82	1.69	-2.37	12.47	0.01
18	0.82	欠測	6.78	4.46	-4.33	1.78	-2.32	12.32	0.13
19	-1.00	欠測	6.80	4.33	-3.56	欠測	欠測	15.37	欠測
20	-2.00	欠測	6.75	4.00	-3.68	1.89	1.40	14.21	1.80
21	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止
22	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止
23	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止
24	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止

注1 地下水位は、東京湾平均海面(T.P)を基準とし、各年の平均値を示した。

2 横浜市では、平成21年から全ての観測所において観測を休止(又は廃止)している。

表14-2-2 地下水位の経年変化(横浜市2)

(単位 T.P.m)

年	No.17-1 新横浜駅前公園観測所 深度25m	No.17-2 新横浜駅前公園観測所 深度60m	No.17-31 新横浜駅前公園観測所 深度117m	No.18 矢部団地観測所	No.19 東戸塚小学校観測所	No.20 上倉田団地観測所	No.21 八景小学校観測所	No.22 西寺尾第二小学校 観測所	No.23 西寺尾公園観測所
S 55		0.40	0.76						
56	-3.76	-4.78	-0.48						
57	-2.80	-2.62	-0.92						
58	-1.08	-0.88	-0.12						
59	-0.45	-0.45	0.42	9.48	8.58	8.92			
60	-0.90	0.99	1.94	9.64	7.95	8.69	0.88		
61	1.39	1.56	2.88	9.81	8.83	8.79	0.83		
62	0.96	1.12	2.36	9.84	9.25	8.84	0.65		
63	1.32	1.46	2.51	10.08	9.05	9.06	0.83		
H 1	0.20	0.30	1.74	10.27	9.76	9.19	0.86		
2	0.15	0.25	1.66	10.35	9.91	9.23	0.75		
3	1.46	1.55	2.85	10.44	10.00	9.08	0.71		
4	1.76	1.84	3.29	10.32	10.04	9.25	0.75	5.35	5.17
5	1.33	1.52	3.83	10.20	10.04	9.26	0.76	5.37	5.16
6	2.44	2.54	4.09	10.00	9.58	9.07	0.75	5.18	5.38
7	2.57	2.65	4.11	10.02	9.69		0.60	4.64	4.83
8	2.43	2.46	3.97	9.95	9.77		0.58	5.01	4.98
9	2.38	2.39	3.84	9.75	9.81	9.32	0.61	5.23	5.11
10	2.98	3.43	4.39	10.32	9.87	9.32	0.60	5.29	5.19
11	2.60	2.76	3.80	10.64	9.93	8.93	0.47	4.92	4.96
12	2.36	2.40	3.68	10.61	9.94	9.02	0.53	廃止	5.29
13	2.04	2.04	3.38	10.32	10.02	8.91	0.63		5.42
14	2.33	2.33	3.91	10.28	9.96	8.98	0.68		4.40
15	2.37	2.39	3.73	9.72	9.98	9.01	0.76		4.51
16	2.41	2.40	3.61	9.85	9.99	9.00	0.79		4.55
17	2.56	2.57	3.94	9.95	10.03	8.94	0.75		4.61
18	2.23	2.21	3.76	10.01	9.66	8.88	0.70		4.66
19	1.43	1.40	3.17	10.00	9.73	8.75	欠測		4.68
20	2.30	2.29	3.66	10.00	9.74	8.99	欠測		4.63
21	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止		休止
22	休止	休止	休止	休止	廃止	休止	休止		休止
23	休止	休止	休止	休止		休止	休止		休止
24	休止	休止	休止	休止		休止	休止		休止

注1 地下水位は、東京湾平均海面(T.P)を基準とし、各年の平均値を示した。

2 横浜市では、平成21年から全ての観測所において観測を休止(又は廃止)している。

表14-3 地下水位の経年変化(平塚市・海老名市・寒川町)

(単位 T.P.m)

年	No.24 海老名観測所	No.25 松原観測所	No.26 大原観測所	No.27 四之宮観測所	No.28 金田観測所	旧No.29 寒川観測所
S 55		-18.83	-17.91	-15.27		
56	13.69	-16.56	-14.72	-13.63		
57	13.84	-15.55	-13.74	-12.97		
58	13.85	-13.17	-11.21	-10.81	-0.40	
59	13.44	-12.99	-10.98	-10.92	-0.39	
60	13.63	-12.74	-10.52	-10.62	-0.48	
61	13.67	-12.08	-9.77	-10.10	0.05	10.96
62	13.54	-12.12	-9.44	-10.50	0.26	11.10
63	13.78	-11.14	-8.65	-9.40	0.93	10.46
H 1	13.88	-11.69	-9.39	-9.85	1.28	10.21
2	13.85	-12.05	-9.80	-10.04	1.58	10.49
3	14.01	-12.19	-10.08	-10.00	2.01	10.03
4	13.64	-10.76	-8.83	-8.69	2.72	廃止
5	13.66	-9.88	-9.20	-7.78	2.57	
6	13.81	-8.44	-6.82	-6.50	3.59	
7	13.94	-6.60	-4.77	-5.00	4.39	
8	13.83	-5.80	-4.29	-4.31	4.69	
9	14.02	-5.82	-4.15	-4.24	4.79	
10	休止	-5.18	-3.07	-3.59	5.08	
11	休止	-5.33	-3.18	-3.94	4.91	
12	休止	-5.14	-3.05	-3.81	5.04	
13	休止	-4.71	-2.30	-3.43	5.38	
14	休止	-4.22	-1.87	-3.19	5.76	
15	休止	-3.94	-1.71	-2.71	6.09	
16	休止	-3.64	-1.88	-2.56	5.58	
17	休止	-3.85	-1.74	-2.34	6.30	
18	休止	-3.91	-1.84	-2.58	6.46	
19	休止	-4.28	-2.07	-2.81	6.34	
20	休止	-4.19	-2.30	-2.84	6.39	
21	休止	-3.36	-1.76	-1.84	6.42	
22	休止	-3.60	-1.76	-1.66	6.37	
23	休止	-1.29	0.45	0.25	7.19	
24	休止	-0.64	0.81	1.01	7.23	

注1 地下水位は、東京湾平均海面(T.P)を基準とし、各年の平均値を示した。

2 平成23年の調査結果には、平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震が影響していると考えられる。

表14-4-1 平成24年地下水位の経月変化(川崎市)

(単位:T.P.m)

調査月	No.1 観音川観測所	No.2 六郷観測所	No.3 渡田観測所	No.4 田島観測所	No.5 千鳥町観測所	No.6 小向観測所	No.7 坂戸観測所	No.8 新城観測所	No.9 稻田観測所	No.29 麻生観測所	No.30 宮前観測所
1	0.43	0.87	0.56	0.89	-1.42	2.35	7.27	7.06	14.19	22.78	
2	0.42		0.54	0.89	-1.43	2.37	7.22	7.10	14.18	23.28	12.25
3	0.47		0.60	0.94	-1.40	2.46	7.49	7.38	14.41	23.12	12.36
4	0.47		0.61	0.93	-1.43	2.43	7.41	7.31	14.35	23.02	12.36
5	0.55		0.66	0.99	-1.36	2.53	7.76	7.61	14.70	22.36	12.35
6	0.56		0.65	1.00	-1.38	2.53	7.55	7.43	14.50	21.56	11.98
7	0.58		0.65	1.01	-1.35	2.54	7.65	7.52	14.49	21.24	11.67
8	0.57		0.60	0.99	-1.36	2.45	7.35	7.25	14.28	20.66	11.30
9	0.58	1.37	0.61	0.99	-1.34	2.44	7.33	7.24	14.39	20.57	10.94
10	0.59	1.51	0.61	0.99	-1.32	2.49	7.44	7.36	14.39	20.89	11.01
11	0.58	1.49	0.63	0.99	-1.32	2.50	7.42	7.37	14.31	21.30	11.19
12	0.56	1.37	0.63	0.96	-1.33	2.39	7.28	7.25	14.20	22.32	11.39
年平均	0.53	1.32	0.61	0.96	-1.37	2.46	7.43	7.32	14.37	21.70	11.71

注1 地下水位は、東京湾平均海面(T.P)を基準とし、各月の平均値及び平成24年の年平均値を示した。

表14-4-2 平成24年地下水位の経月変化(平塚市)

(単位:T.P.m)

調査月	No.25 松原観測所	No.26 大原観測所	No.27 四之宮観測所	No.28 金田観測所
1	-0.39	0.88	1.17	6.96
2	-0.54	0.83	1.17	7.06
3	-0.45	1.03	1.40	7.27
4	-0.33	1.10	1.42	7.29
5	0.16	0.97	1.80	7.35
6	-0.70	0.86	1.01	7.28
7	-0.82	0.74	0.75	7.37
8	-0.71	1.00	0.82	7.47
9	-1.45	0.25	0.21	7.47
10	-1.20	0.48	0.50	7.13
11	-0.99	0.53	0.55	7.10
12	-0.23	1.11	1.34	7.10
年平均	-0.64	0.81	1.01	7.23

注1 地下水位は、東京湾平均海面(T.P)を基準とし、各月の平均値及び平成24年の年平均値を示した。

表15 測量地域の降水量

(1)測量地域の降水量の経年変化

(単位 mm)

年 地点	平成 13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
日吉	1,774	1,631	1,938	1,921	1,473	1,629	1,381	1,864	1,819	1,516	1,375	17240
海老名	1,651	1,719	2,164	1,985	1,559	1,848	1,535	2,195	1,822	2,067	1,660	19610
横浜	1,631	1,638	2,133	1,932	1,411	1,856	1,465	1,919	1,894	1,856	1,557	19975
平塚	1,438	1,611	1,814	1,734	1,245	1,574	1,299	1,773	1,431	1,716	1,338	17055
辻堂	1,432	1,585	2,053	1,921	1,330	1,624	1,543	1,831	1,702	1,873	1,385	16675

注1 降水量は横浜地方気象台の提供。

(2)測量地域の降水量の経月変化(平成24年)

(単位 mm)

月 地点	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
日吉	395	1055	1680	1390	2485	1980	1375	660	2265	1345	1770	840	17240
海老名	490	1415	1725	1705	2415	2705	1525	690	3090	1245	1535	1070	19610
横浜	245	1290	2170	2020	2375	2335	1460	180	3420	1670	1790	1020	19975
平塚	355	1390	1430	1260	2165	2160	1475	240	2915	1085	1525	1055	17055
辻堂	280	1365	1845	1635	2185	2160	635	175	2040	1490	1720	1145	16675

注1 降水量は横浜地方気象台の提供。

図1-1 地下水採取量の経年変化（横浜市）

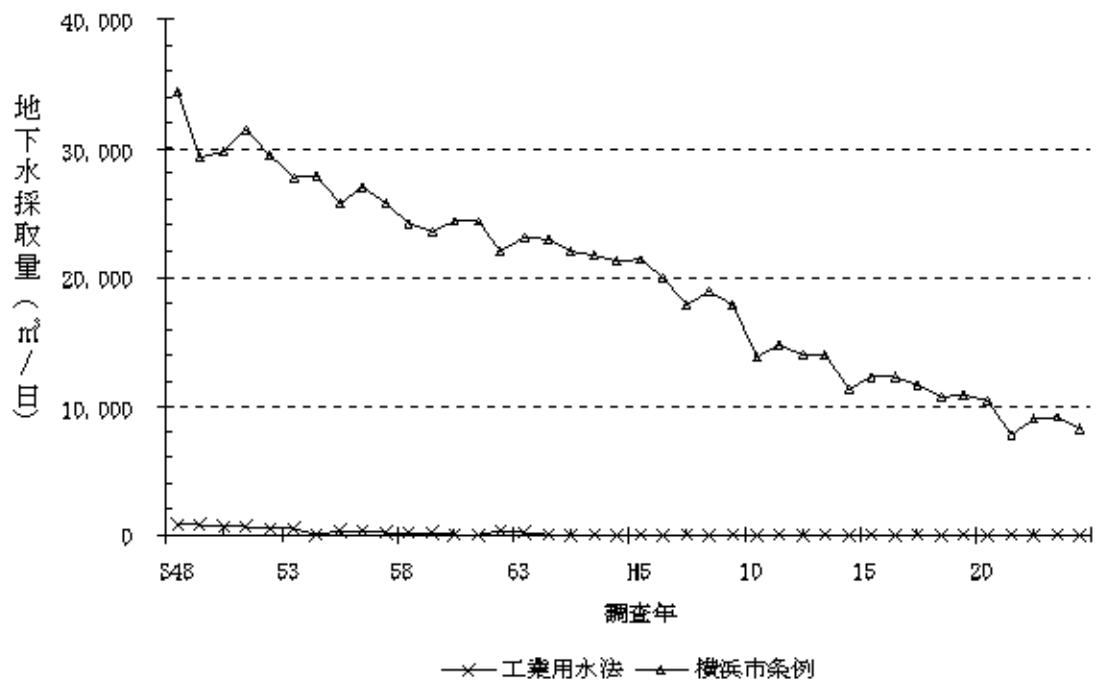


図1-2 地下水採取量の経年変化（川崎市）

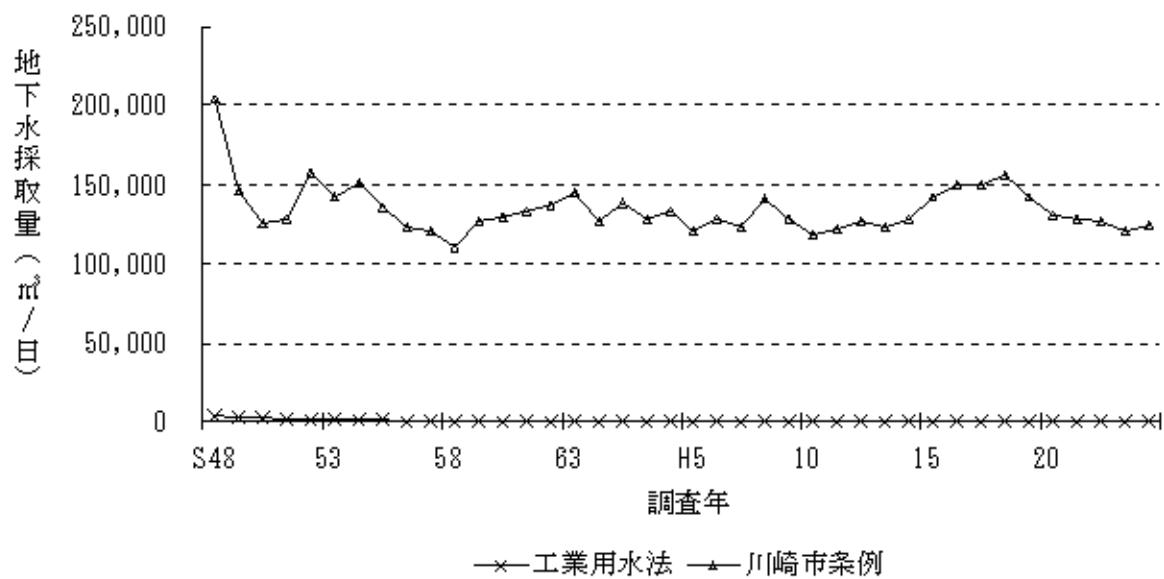


図1-3 地下水採取量の経年変化（平塚市）

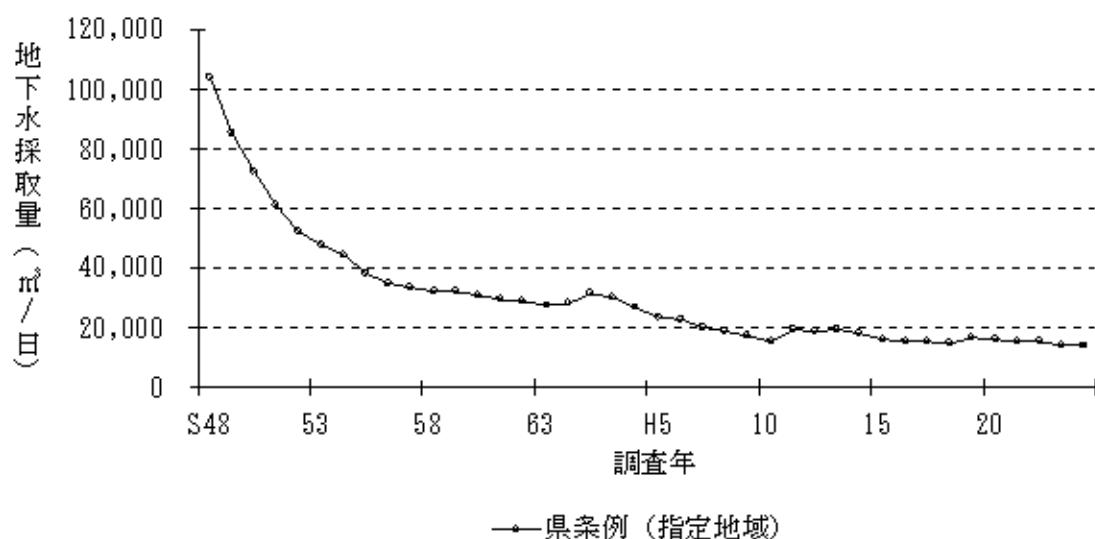


図1-4 地下水採取量の経年変化（茅ヶ崎市）

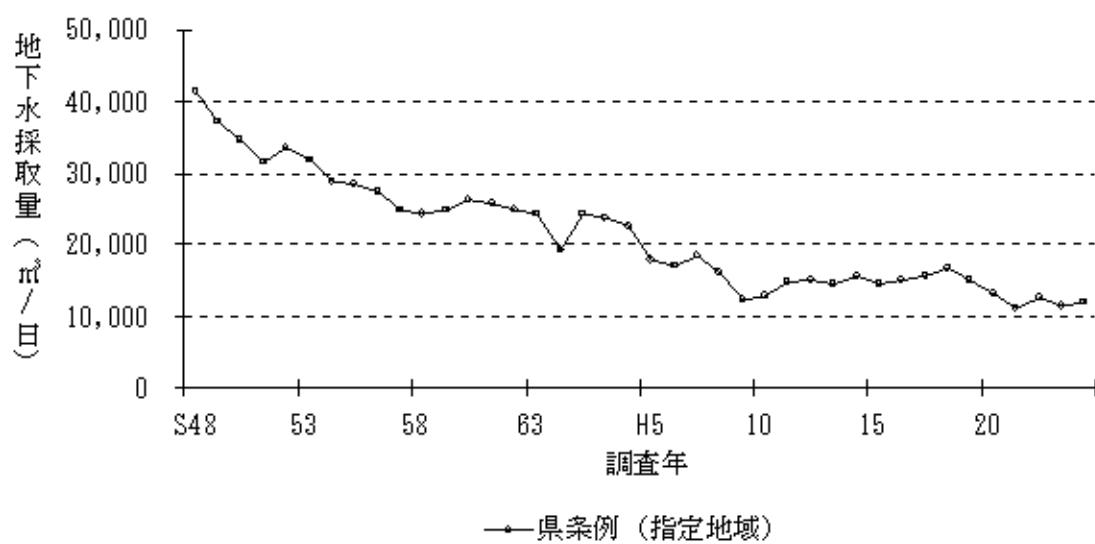


図1-5 地下水採取量の経年変化（厚木市）

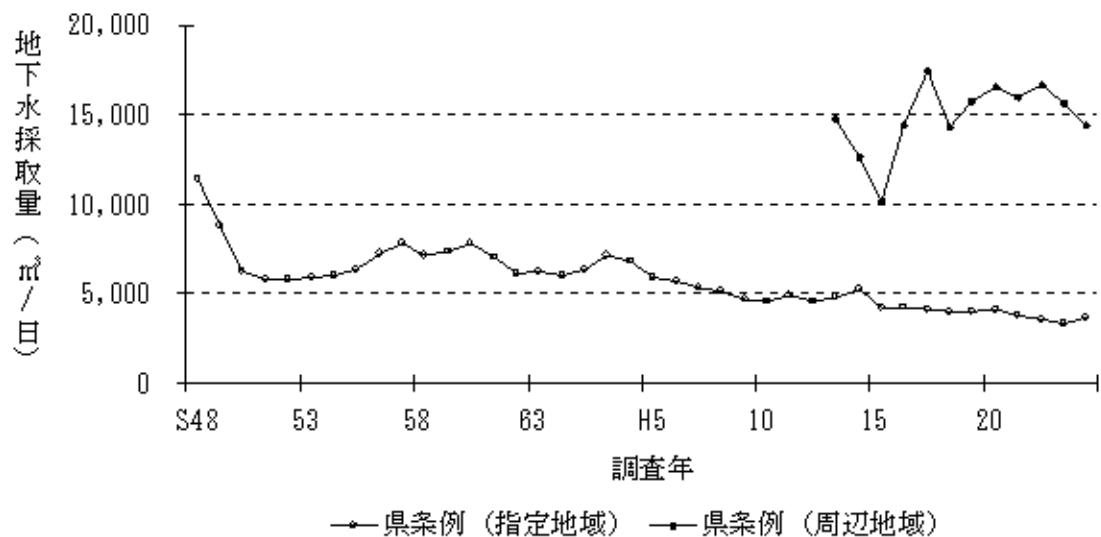


図1-6 地下水採取量の経年変化（海老名市）

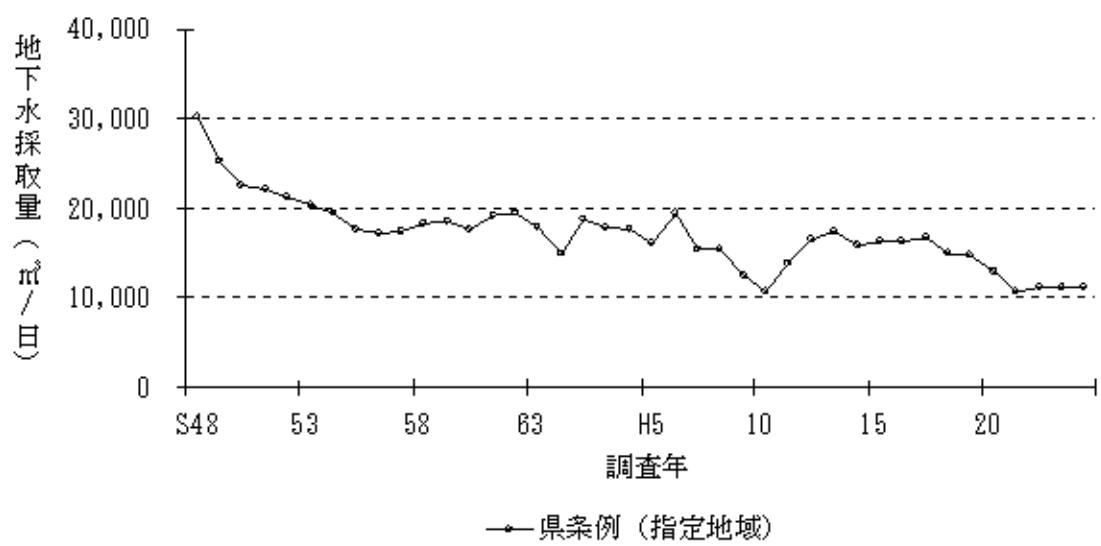


図1-7 地下水採取量の経年変化（寒川町）

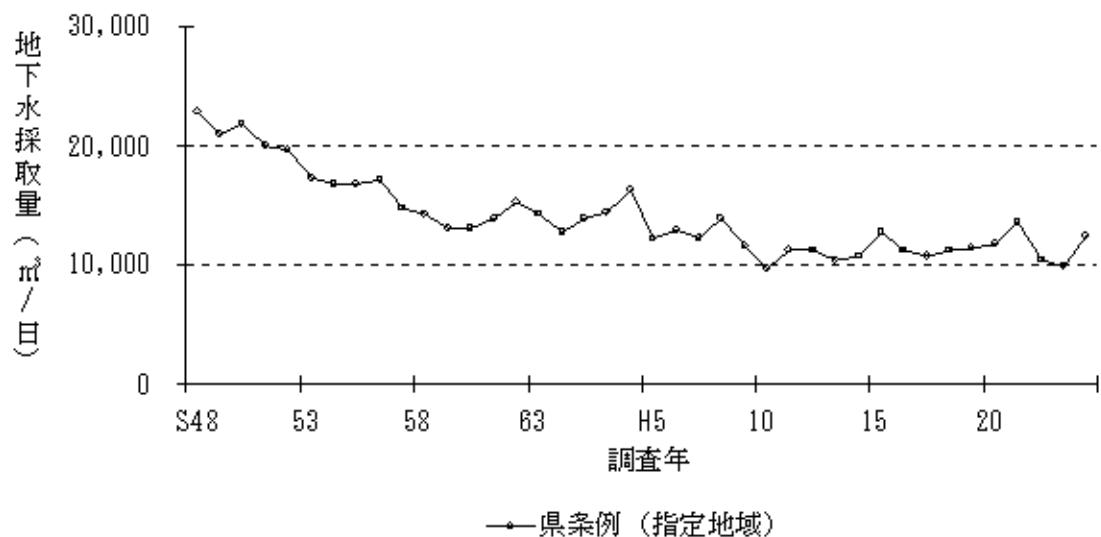


図1-8 地下水採取量の経年変化（鎌倉市）

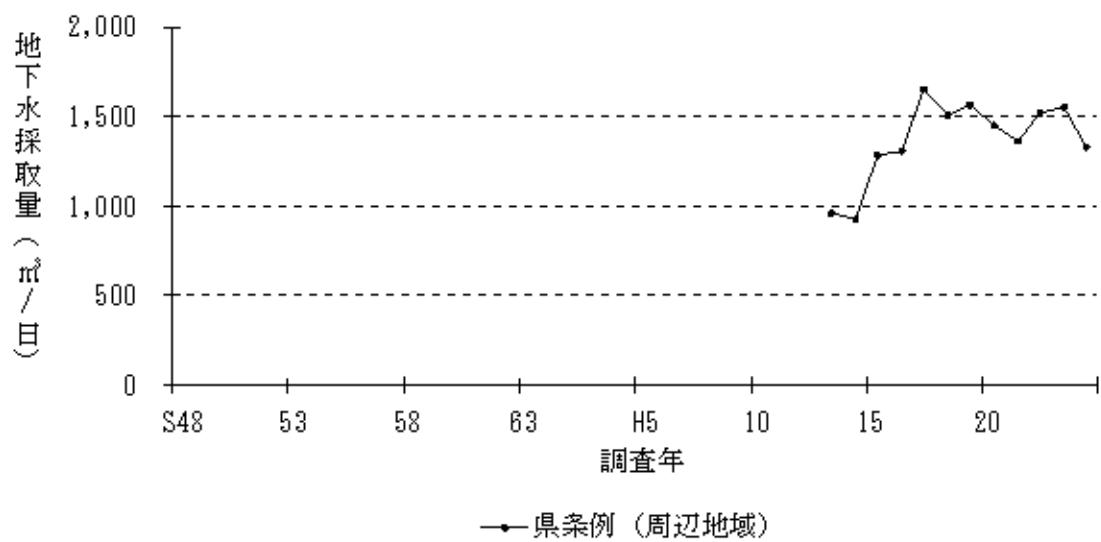


図1-9 地下水採取量の経年変化（藤沢市）

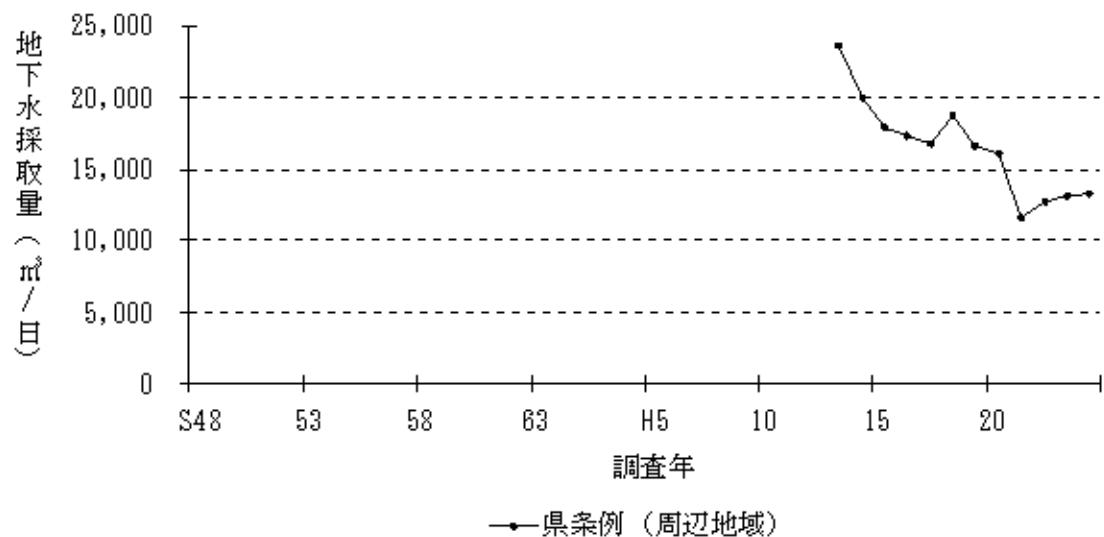


図1-10 地下水採取量の経年変化（全域）

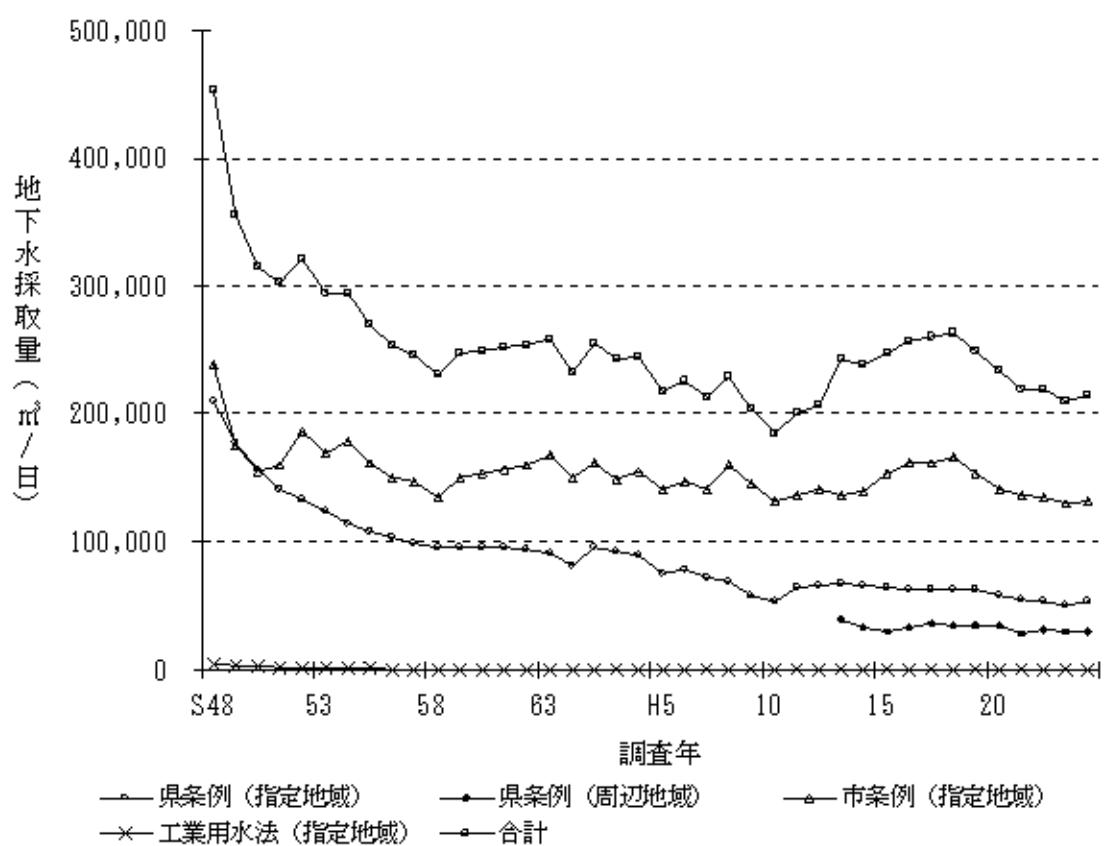


図2-1 1cm以上沈下水準点数の経年変化(全域)

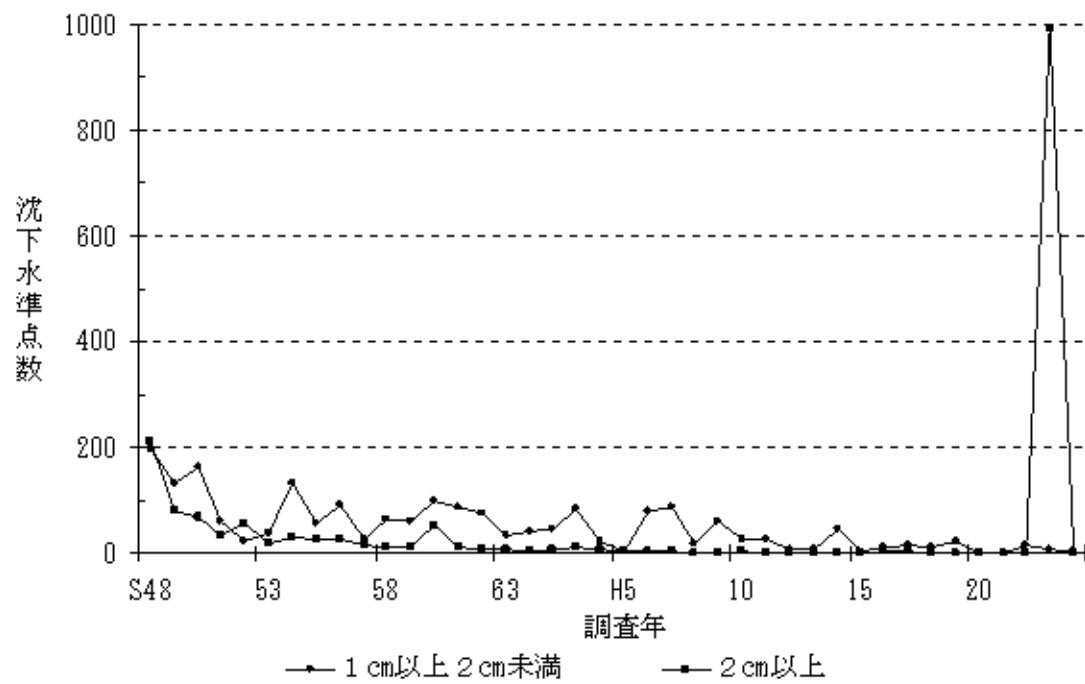


図2-2 1cm以上沈下面積の経年変化(全域)

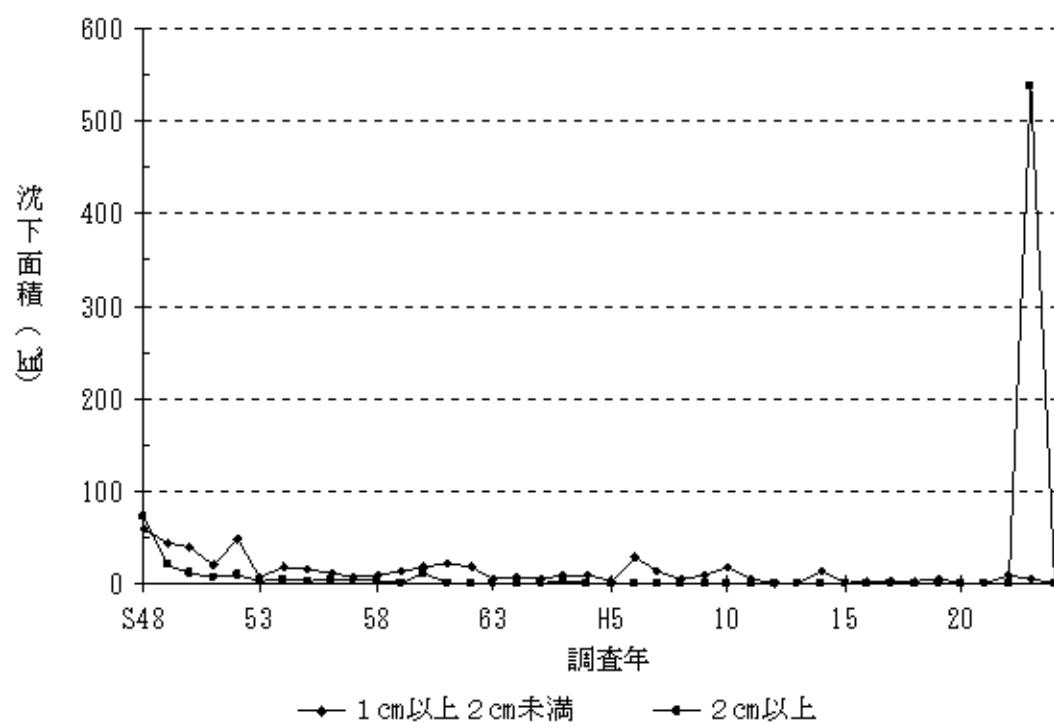


図3-1 主要水準点の沈下状況の経年変化 横浜地域（1）

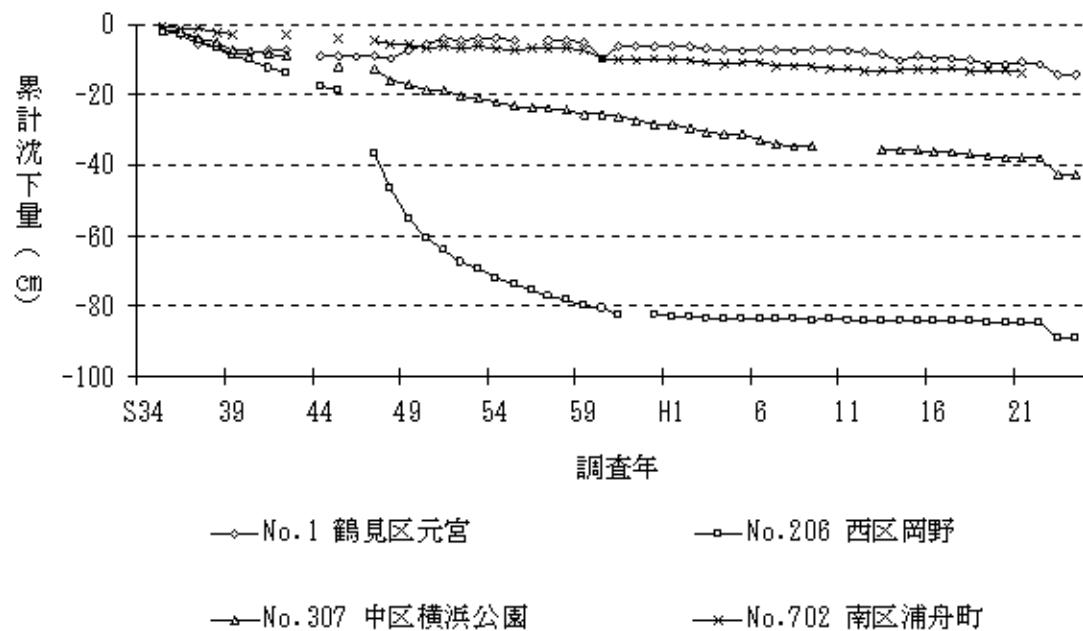


図3-2 主要水準点の沈下状況の経年変化 横浜地域（2）

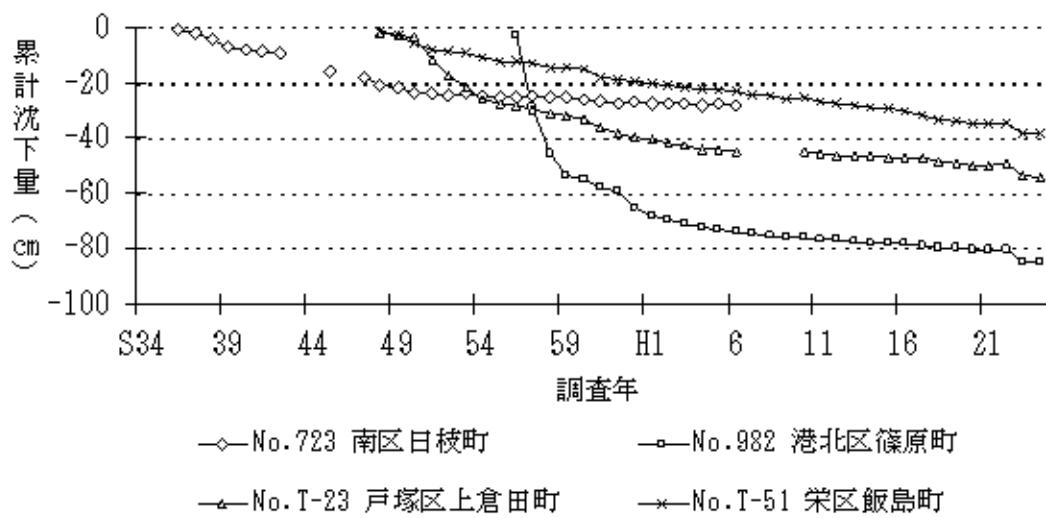


図4-1 主要水準点の沈下状況の経年変化 川崎地域（1）

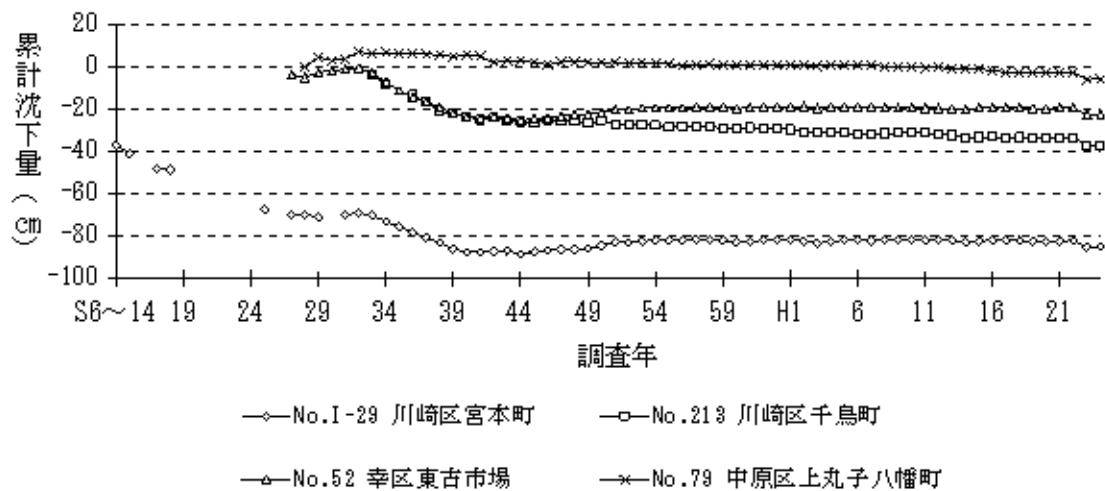


図4-2 主要水準点尾沈下状況の経年変化 川崎地域（2）

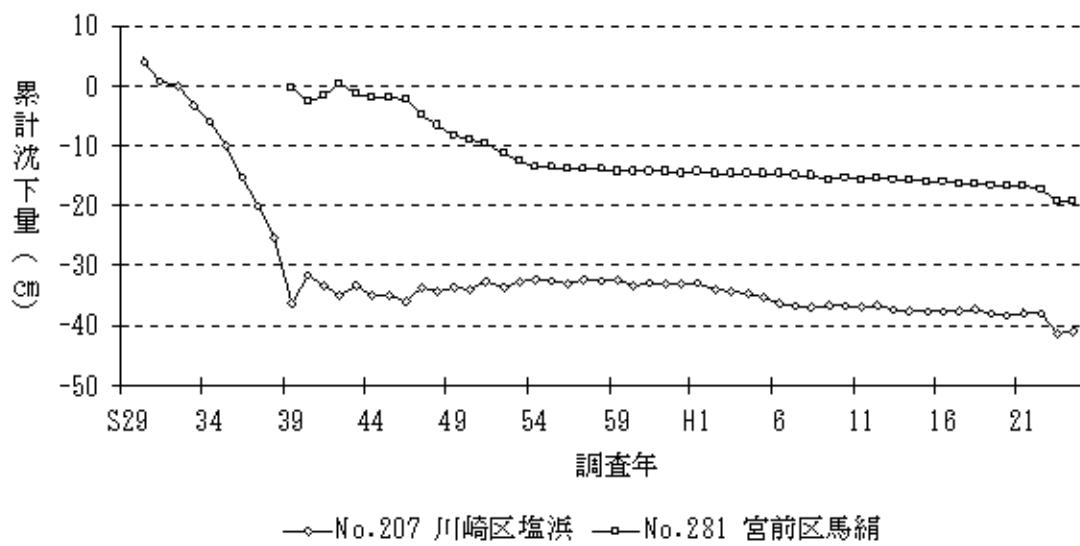


図5-1 主要水準点の沈下状況の経年変化 県央・湘南地域（1）

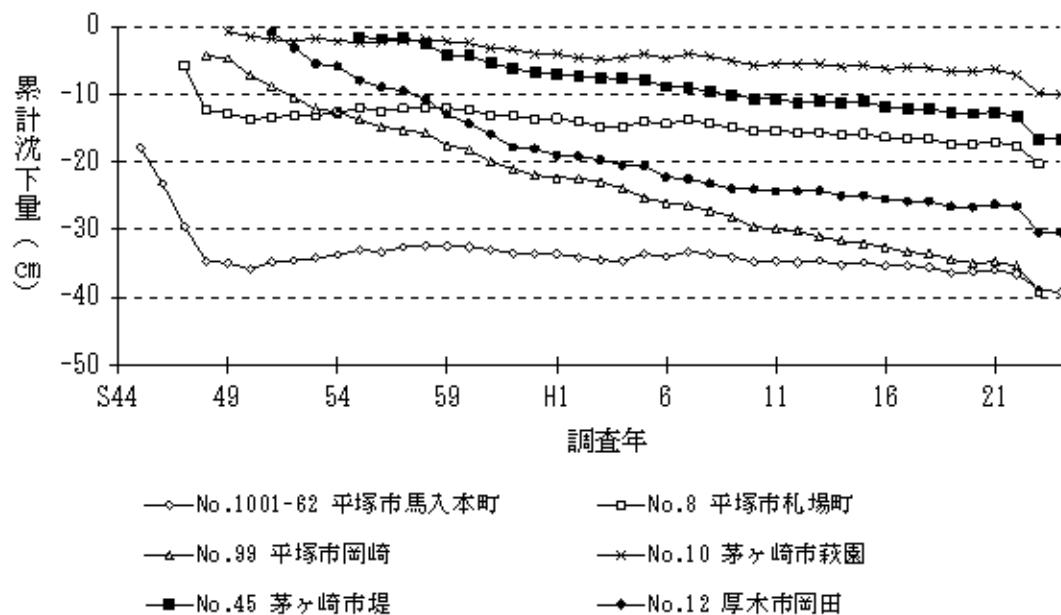
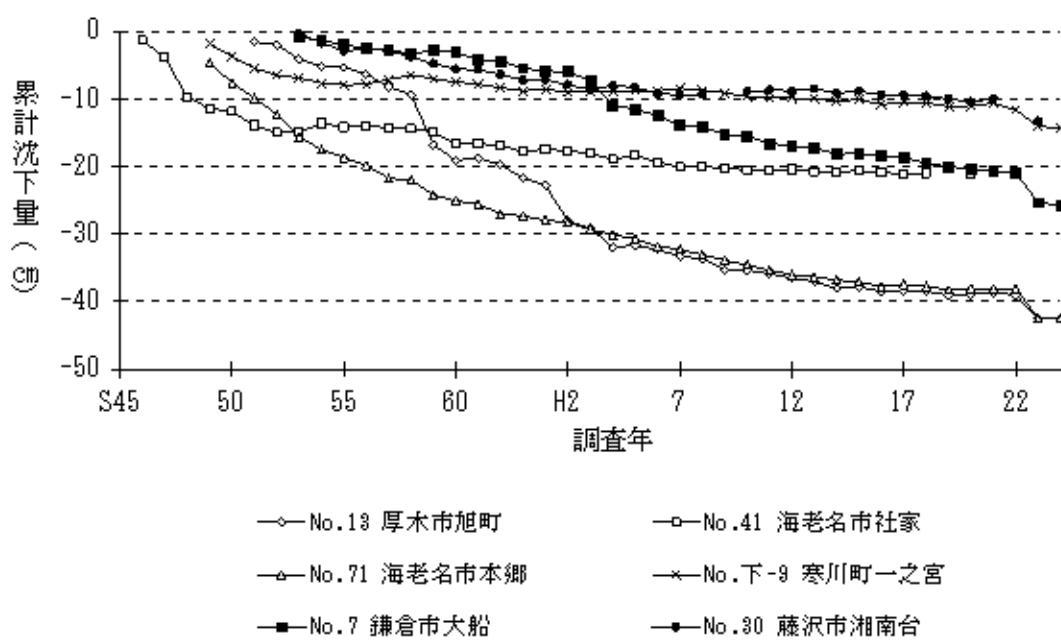


図5-2 主要水準点の沈下状況の経年変化 県央・湘南地域（2）



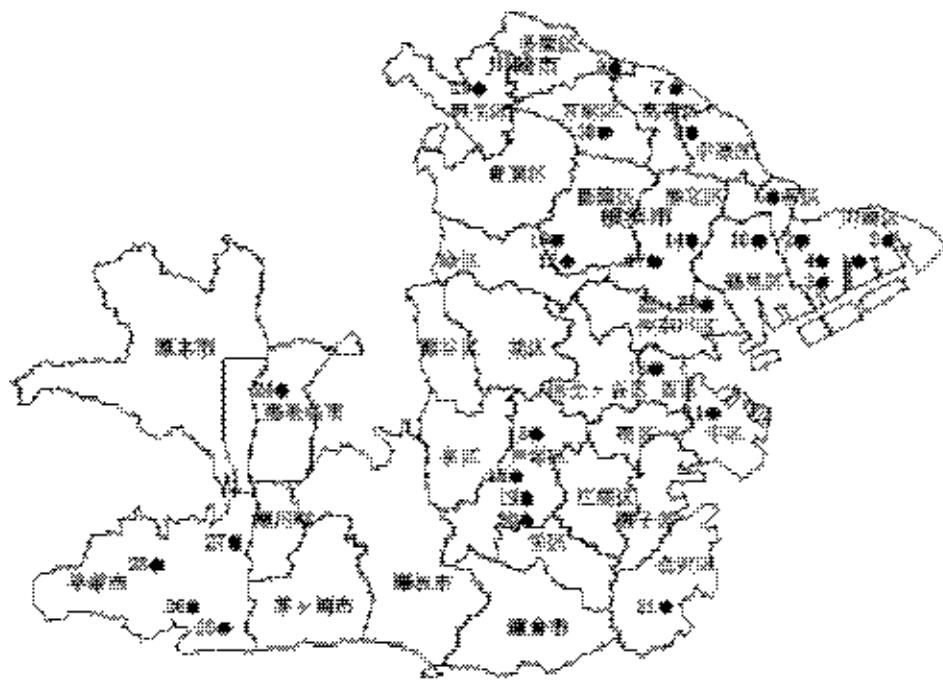


図6 地下水位等の観測所の配置

(稼動観測所)

1観音川 2六郷 3渡田 4田島 5千鳥町 6小向 7坂戸 8新城 9稻田 25松原 26大原 27四之宮 28金田 29麻生 30宮前

(休止観測所)

10市場 11横浜公園 12佐江戸公園 13岡野公園 14新羽公園 15秋葉町 16都築 17新横浜駅前公園 18矢部団地 20上倉田団地 21八景小学校 23西寺尾公園 24海老名

(廃止観測所)

19東戸塚小学校 22西寺尾第二小学校

図7-1 地下水位の経年変化(川崎市臨海部)

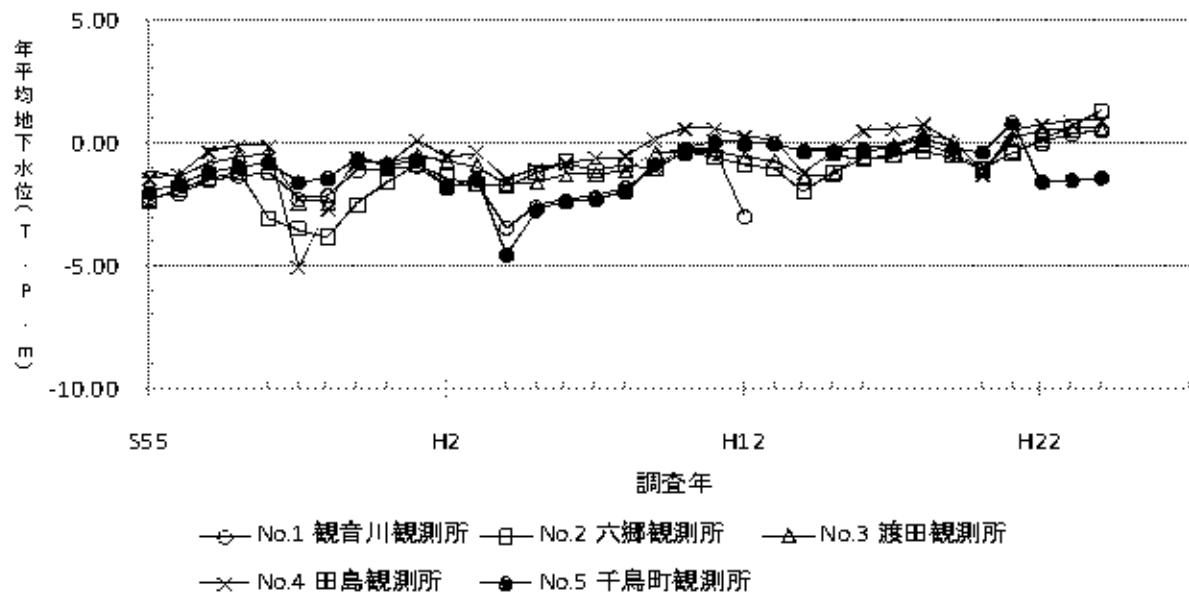


図7-2 地下水位の経年変化(川崎市内陸部)

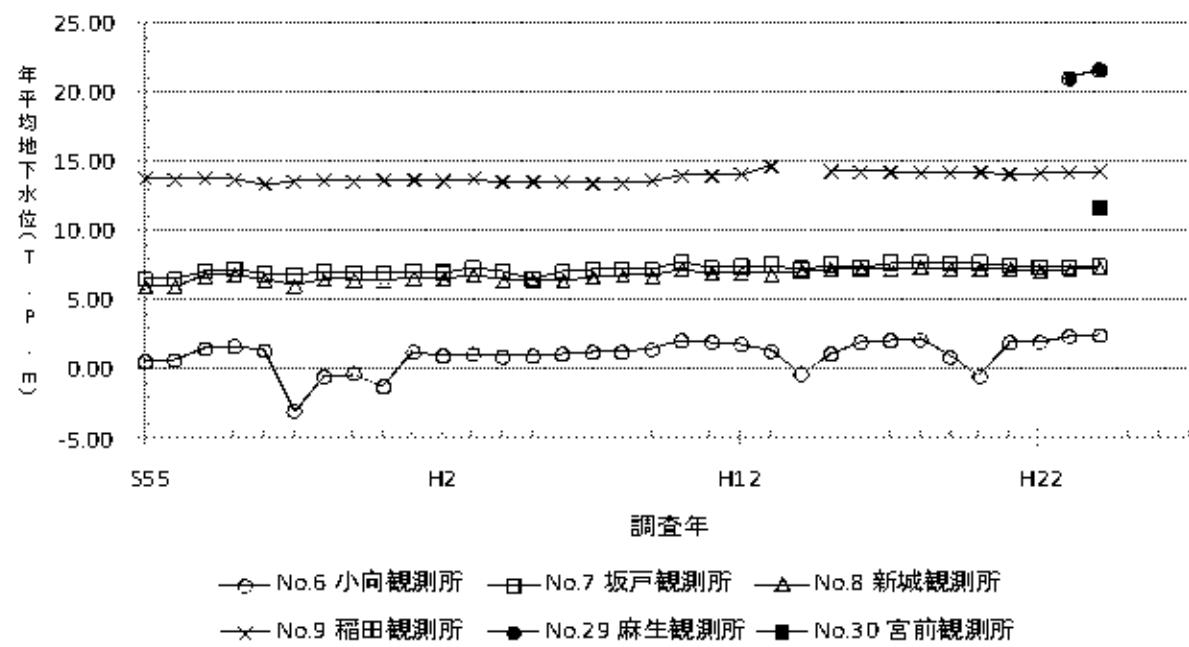


図7-3 地下水位の経年変化(横浜市都築区・港北区)

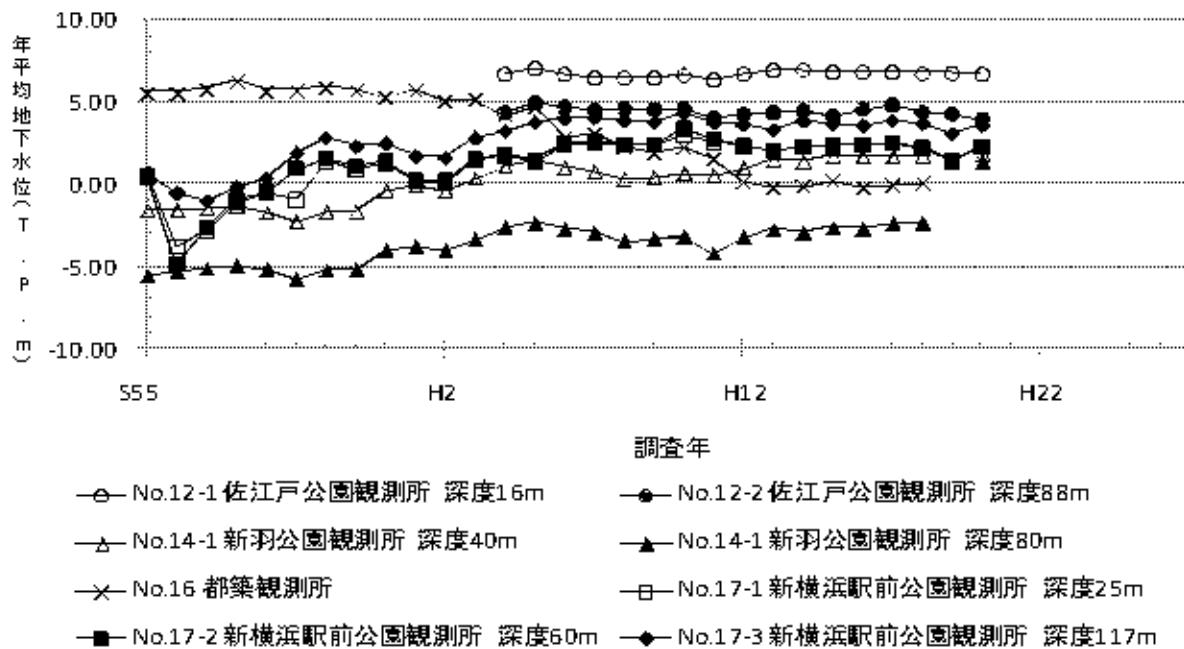


図7-4 地下水位の経年変化(横浜市鶴見区・神奈川区・西区・中区)

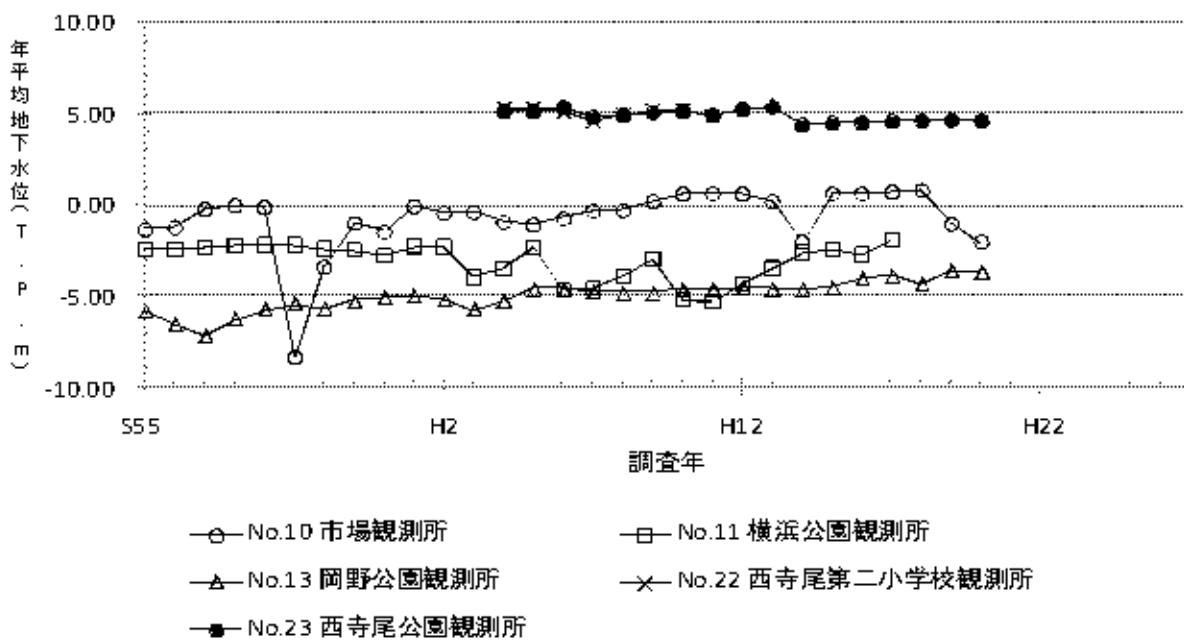


図7-5 地下水位の経年変化(横浜市戸塚区・金沢区)

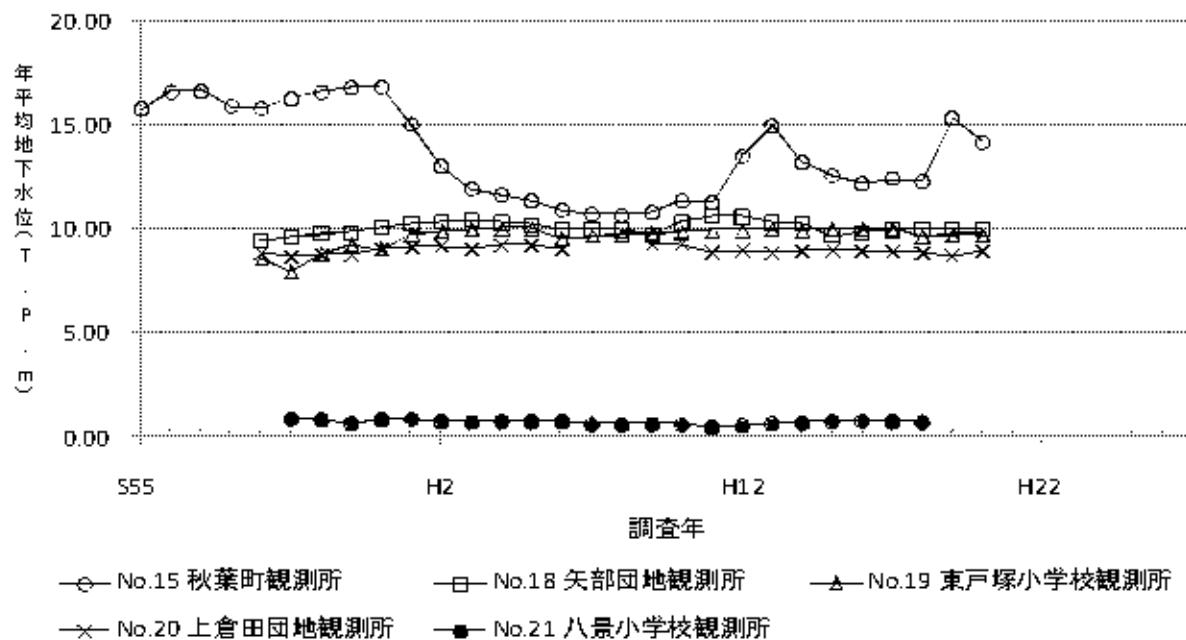


図7-6 地下水位の経年変化(平塚市・海老名市・寒川町)

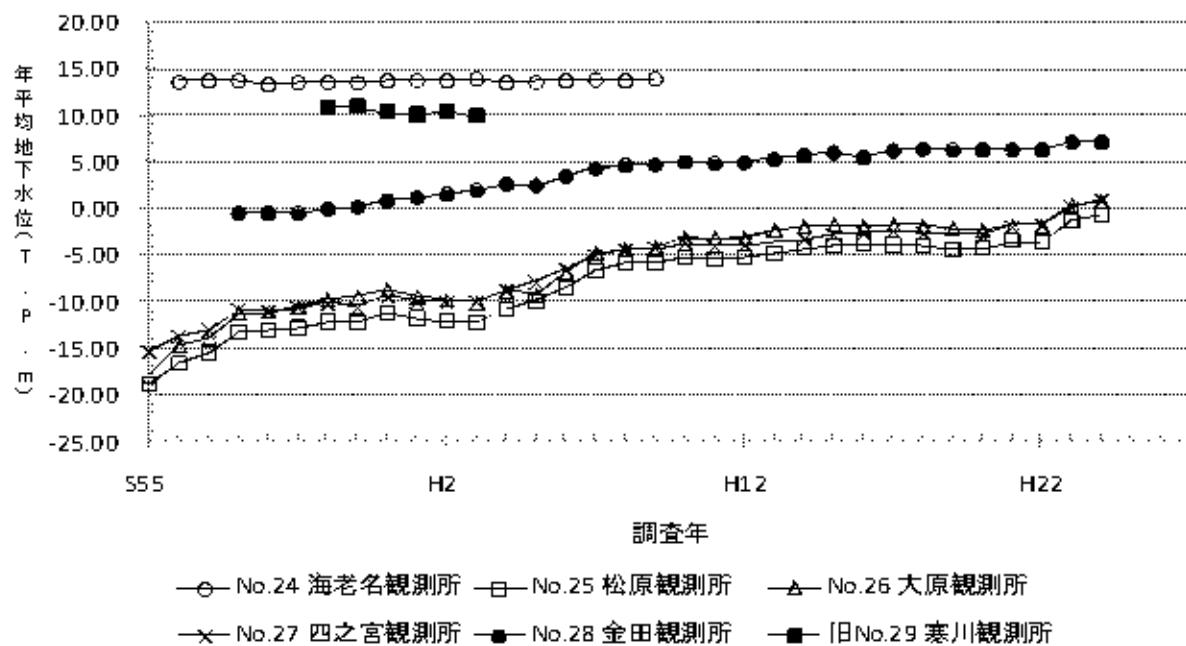


図7-7 平成24年地下水位の経月変化(川崎市臨海部)

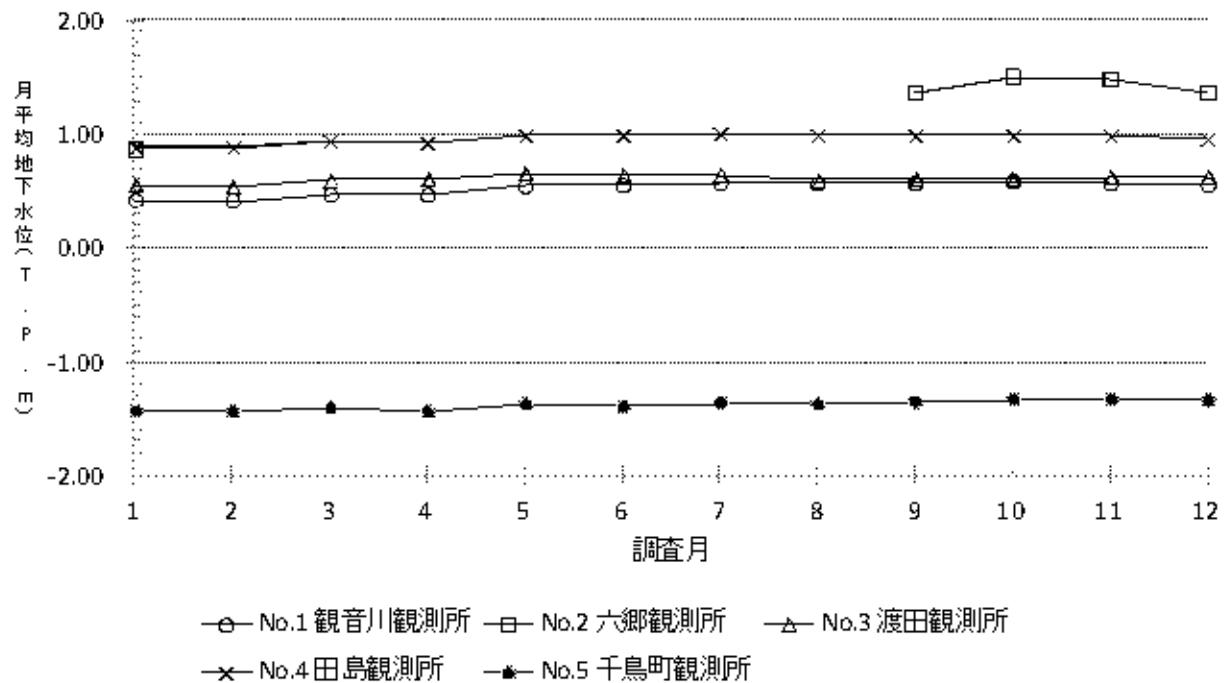


図7-8 平成24年地下水位の経月変化(川崎市内陸部)

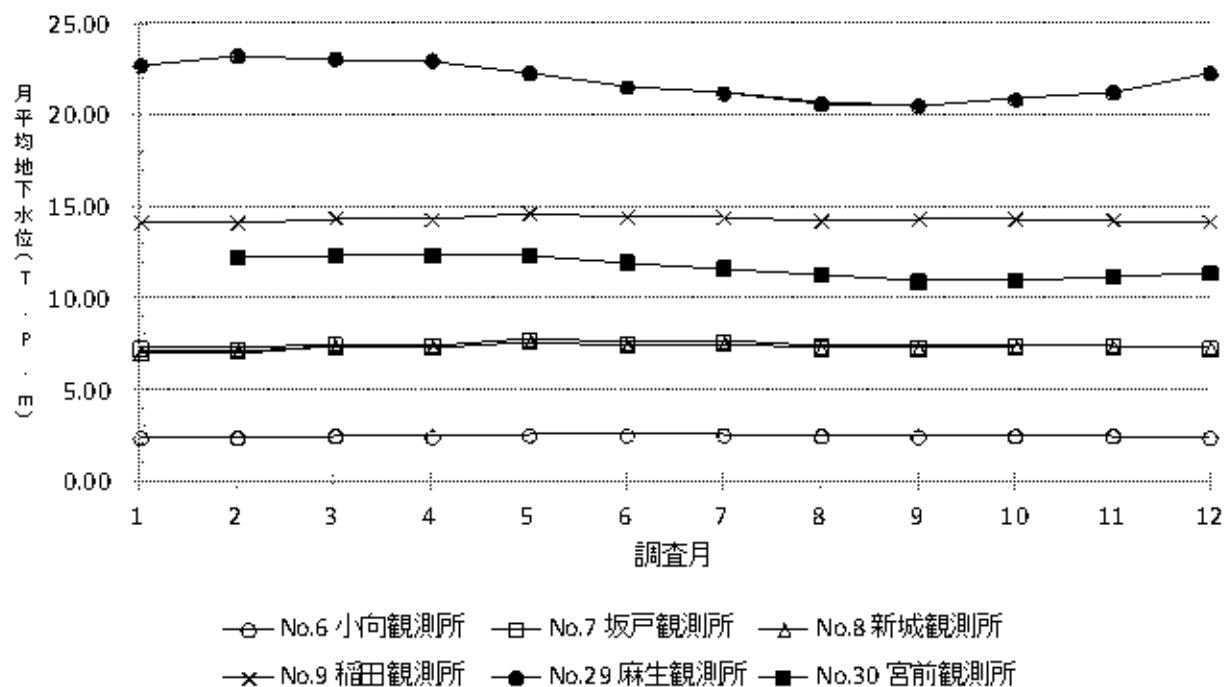
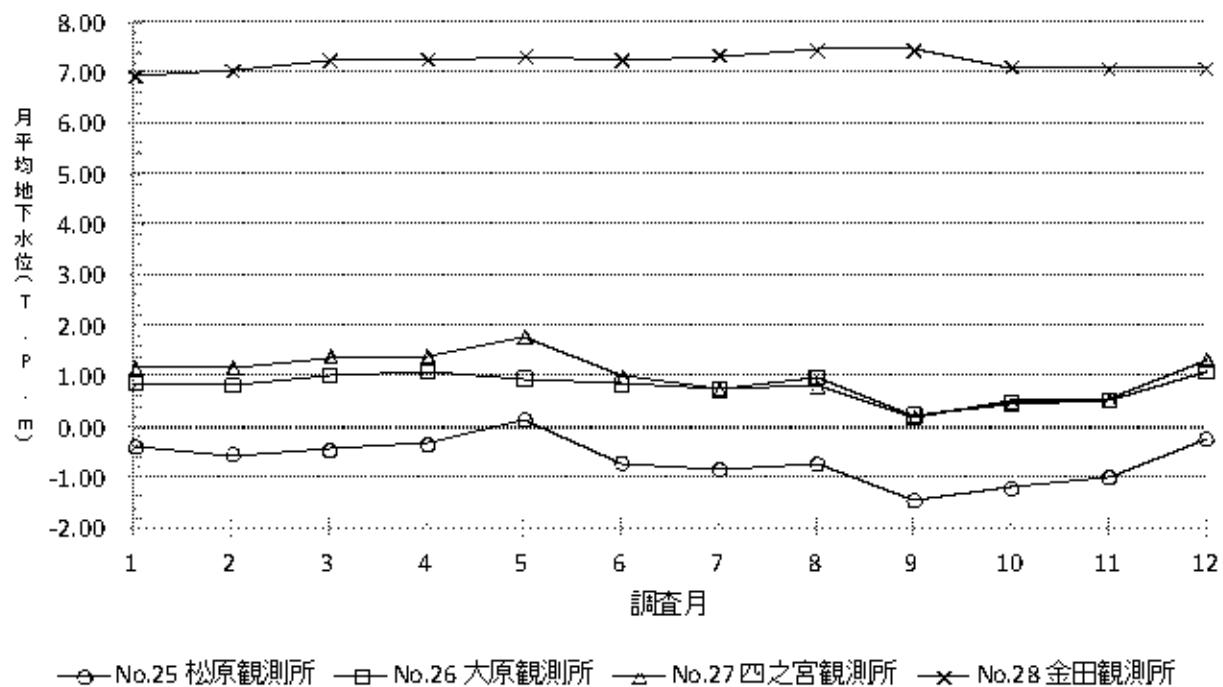


図7-9 平成24年地下水位の経月変化(平塚市)



參 考 資 料

法・条例に基づく地下水採取の規制

1 法・条例に基づく地下水採取の規制

法・条例の規定に基づく地下水採取の規制は次のとおりです。(「図1 地下水採取規制の概要」参照)

(1) 工業用水法

横浜市神奈川区、鶴見区のうち京浜急行電鉄本線以南の地域(公有水面を除く)(20.06km²)及び川崎市のうち東京急行電鉄東横線以東の地域(公有水面を除く)(53.24km²)を指定地域とし、地域内で行う工業用地下水の採取について、ストレーナーの位置、吐出口の断面積について技術上の基準を設け許可制としています。

(2) 神奈川県生活環境の保全等に関する条例(以下「県条例」という。)

平塚市全域(67.88km²)、茅ヶ崎市全域(35.76km²)、厚木市の一部(9.30km²)、海老名市全域(26.48km²)及び寒川町全域(13.42km²)を指定地域とし、地域内で事業者の行う地下水採取について、吐出口の断面積、ストレーナーの位置、揚水機の原動機の定格出力について基準を設け許可制としています。*

* 平成10年3月以前は、神奈川県公害防止条例により、量基準(100m³/日以上)を設け届出制としていました。

(3) 横浜市生活環境の保全等に関する条例(以下「横浜市条例」という。)

横浜市全域(434.98km²)を指定地域とし、地域内で事業者の行う地下水採取について、吐出口の断面積、ストレーナーの位置、揚水機の原動機の定格出力について基準を設け許可制としています。**

** 小規模揚水施設(一の事業所における揚水機の吐出口の断面積の合計が6cm²以下)の場合は、届出制としています。

(4) 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(以下「川崎市条例」という。)

川崎市全域(144.35km²)を指定地域とし、地域内で事業者の行う地下水採取について、吐出口の断面積、ストレーナーの位置について基準を設け許可制としています。***

***揚水機の吐出口の断面積の合計が6cm²以下、かつ、揚水しようとする地下水の量が、1月間を平均し1日あたり50m³未満である場合は、届出制としています。

2 法・条例に基づく報告義務

法・条例の規定に基づく地下水採取量の報告等の義務は次のとおりです。

(1) 工業用水法

井戸の設置状況、地下水採取量、地下水位

(2) 県条例、横浜市条例、川崎市条例

揚水施設の設置状況、地下水採取量、地下水位

上記のほか、小田原市、秦野市、海老名市、南足柄市、座間市、中井町、開成町及び真鶴町では、地盤沈下防止対策や地下水量の確保等を目的とした条例、要綱を制定し、地下水採取量等について規制、指導しています。

図1 地下水採取規制の概要

工業用水法(昭和31年6月施行)

指定地域			用途	許可基準	
				吐出口の断面積 (cm ²)	ストレーナーの位置 (地表面下m)
横浜市	鶴見区(京浜急行電鉄本線以南の地域に限る。)及び神奈川区(京浜急行電鉄本線以南の地域に限る。)。ただし、公有水面を除く。	東京急行電鉄東横線以東の地域。ただし、公有水面を除く。	工業用	46以下	90以深
川崎市	46以下			90以深	
	46以下			—	

川崎市イ:東日本旅客鉄道東海道本線で蒲田駅から川崎駅を経由して萬葉駅で至るもの以東の地域

川崎市ロ:東京急行電鉄東横線以東の地域のうち、イに掲げる地域以外の地域

神奈川県生活環境の保全等に関する条例(平成10年4月1日施行)

指定地域	用途	許可対象	許可基準
平塚市	全用途	一の事業所に設置される揚水機の吐出口の断面積の合計が6cm ² を超える場合の揚水施設	(1)一の事業所に設置される揚水機の吐出口の断面積の合計が22cm ² 以下であること。 (2)揚水機を設置する井戸のストレーナーの地表面からの位置が100mより深いものであること。 (3)揚水機の原動機の定格出力が2.2kw(当該揚水機を設置する井戸の全揚程(実揚程に管の損失水頭を加えたもの)が50m以深の場合にあっては、3.7kw)以下であること。
茅ヶ崎市			
厚木市(一部) *			
海老名市			
寒川町			

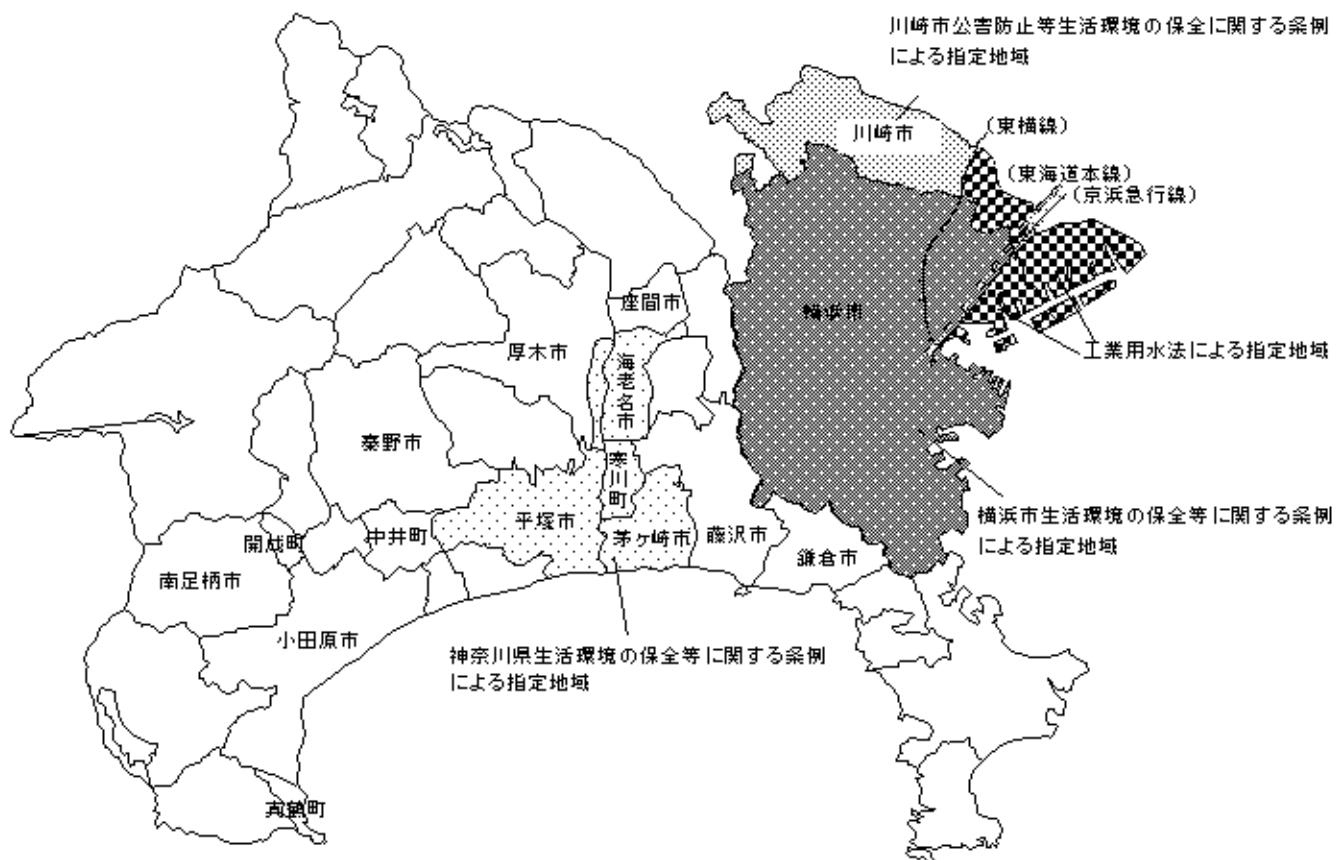
*厚木市のうち平塚市と厚木市との境界線と一般国道129号線との交点を起点とし、同一一般国道を北方に進み、厚木市酒井及び同松枝2丁目を経て、同市金田地内的一般国道246号線との接点に至り、同所から同一一般国道を東方に進み、厚木市と海老名市との境界線に至り、同所から同境界線を南下し、海老名市と高座郡寒川町との交点に至り、同所から厚木市と高座郡寒川町との境界を南下し、厚木市と平塚市との境界線との交点に至り、同所から同境界線を西方に進んで起点に至る線により囲まれた地域

横浜市生活環境の保全等に関する条例(平成15年4月1日施行)

指定地域	用途	許可対象	許可基準
横浜市全域	全用途	一の事業所に設置される揚水機の吐出口の断面積の合計が6cm ² を超える場合の揚水機	(1)一の事業所に設置される揚水機の吐出口の断面積の合計が22cm ² 以下であること。 (2)揚水施設のストレーナーの位置が地表面から100mよりも深いものであること。 (3)揚水機の原動機の定格出力が2.2kw(当該揚水機を設置する井戸の全揚程(実揚程に管の損失水頭を加えたもの)が50m以深の場合にあっては、3.7kw)以下であること。

川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(平成19年10月1日改正施行)

指定地域	用途	許可対象	許可基準
川崎市全域	全用途	揚水機の吐出口の断面積の合計が6cm ² を超える揚水施設により揚水しようとする場合	(1)ストレーナーの位置が地表面下300m以上の深さであること。
		揚水しようとする地下水の量のが、1ヶ月間を平均し1日あたり50m ³ 以上である場合	(2)揚水機の吐出口の断面積の合計が21cm ² 以下であること。



調査地域の地形・地質

地下水の量や質は、地域の地形、地質、土地利用の状況、人為的な汚濁負荷などにより大きく影響されています。神奈川県の地形区分図を図2に示します。

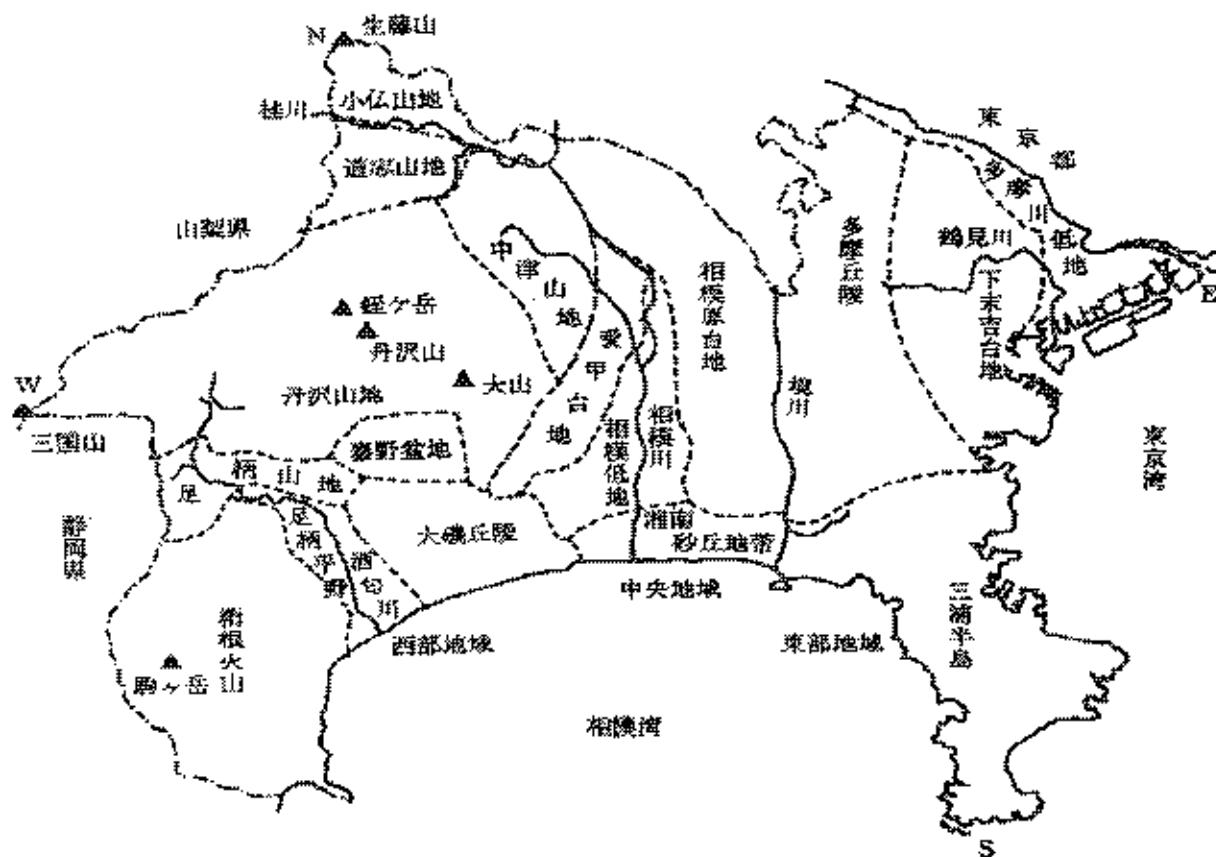
1 京浜地域

この地域は大半が台地、丘陵からなり、これらを流下する多摩川及び鶴見川等に沿って狭長な沖積平野が分布し、海岸部には古くからの埋立地が広がっています。台地、丘陵部は鮮新世-更新世前期の三浦層群(1,000万~200年前)、上総層群(200万~50万年前)とこの上位の更新世中期-更新世後期にかけての堆積物です。下末吉層などの相模層群(50万~10万年前)より形成されています。谷部に堆積する新期ローム層(10万~1万年前)及び沖積層(1万年前~)は、下位に薄い砂礫層が分布するほか、砂、シルト、粘土の軟弱な堆積物であり、厚さ20~100m程度です。海岸近くでは、表層部に砂層が卓越しています。

2 県央、湘南地域

この地域は相模川の形成した沖積平野であり、海岸部では砂丘が発達しています。沖積層(1万年前～)は上流部では洪積段丘の間の川沿いに分布し、下流部では広く平野を形成しています。沖積層基底には、新期ローム層(10万～1万年前)が刻まれた埋没谷地形が認められます。沖積層の厚さは最大100m程度で、粘土、シルトから砂礫の互層ですが、海岸部では地表部20～30mに砂層が卓越して存在しています。

図2 神奈川県の地形区分



主な地盤沈下地域

1 多摩川下流域

多摩川下流域の川崎市では、大正末期から昭和にかけて臨海地域に重化学工業が進出するにつれ、大量の工業用水をまかなうため井戸の乱掘が行われ、地盤沈下の兆しが現れ始めました。平坦地では、地盤沈下を生じやすい沖積層が厚く存在しているため、過剰な地下水揚水により地層が収縮し、昭和6年から昭和17年にかけて1mを超す沈下を示す地点が見られました。

同市では、対策として、昭和6年から水準測量を実施し、昭和11年にわが国最初の工業用水道の建設に着手し、昭和13年から給水を開始しました。しかし、第二次大戦前後の一時的な沈静期をはさみ、戦後の工業力の復興に伴って再び地盤沈下が進行しました。

工業用水法では、昭和32年に同市川崎区のJR東海道線以東の地域を指定地域とし、昭和37年には東急東横線以東へと指定地域を拡大しました。その結果、川崎区における地下水揚水量は、昭和37年の18,000m³/日から昭和42年の1,000m³/日へと激減しました。それに伴い地盤沈下も昭和40年頃から沈静化し始めました。

さらに、同市では、昭和47年に「川崎市公害防止条例」を施行し、市全域を対象に地下水揚水施設設置の届出及び揚水量の報告を義務づけ、平成12年に「川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例」へと移行し、平成19年に条例の一部を改正し、地下水採取規制は許可制と届出制の併用としました。

多摩川下流域における最近の地盤沈下は、沈静化の傾向にあります。

2 鶴見川下流域

鶴見川右岸には台地が、左岸には沖積層の厚さが平均40~50mの沖積低地が分布しています。

鶴見川下流域では、大正末期から昭和18年にかけて激しい地盤沈下が生じ、最大140~150cmの沈下が記録されました。その後、地下水採取規制等の効果により地盤沈下現象は沈静化し、昭和59年まで沈下量は横ばい又は若干の隆起の状況になってきた経緯があります。

しかし、昭和60年には、鶴見区市場下町の最大沈下量が5.21cmであったのをはじめ、年間1cm以上の沈下面積が7.67km²と広範囲に沈下が生じました。

沈下の原因は、地下掘削工事に伴う地下水排除の影響によるもので、50m以深の砂れき層中の地下水を急速に汲み上げたために砂れき層が圧縮したためと考えられます。地下水排除が終了し、地下水が砂れき層に十分に浸透した結果、地下水位の上昇と共に地盤は回復に向かってきました。

3 新横浜駅付近

横浜市港北区の新横浜駅付近の地下水位は、昭和56年に急低下し、昭和57年には篠原町で最大沈下量26.31cmと著しい地盤沈下を生じました。沈下の原因是、地下鉄工事の影響によると推定されました。その後、地下水位は徐々に上昇し、地盤沈下は沈静化の傾向にあります。

この地域は、横浜市地盤沈下対策指導要綱(平成5年2月制定)で、特定地域に指定され、地下掘削工事の工法等の指導が行われてきました。

なお、平成15年4月に横浜市生活環境の保全等に関する条例が施行され、この要綱の考え方が引き継がれ、適用地域は市内全域に拡大されました。

4 厚木市旭町付近

厚木市旭町付近における地盤沈下量、地下水位等の経年変化を見ると、昭和59年に旭町で7.34cmの沈下が生じました。

沈下の原因是、全国的な渴水年であったことに加えて、この地域には沖積層の中でも特に軟弱な腐植土を含む有機質泥層が厚く堆積していることから、軟弱地盤におけるビル建設などの影響と考えられました。平成4年には、中町で地盤沈下全国5位に相当する4.28cmの沈下が見られましたが、これも軟弱地盤におけるビル建設等の影響による圧密沈下が主な原因と思われます。平成5年以降は、この地域の地盤沈下は沈静化の傾向にあります。

地盤沈下関係年表

年号	事項
明治8年(1875)	・日本国内において精密水準測量の開始
明治24年(1891)	・5月 日本水準原点(東京都千代田区永田町)の設置(高さを東京湾平均海面上24.500mとする。)
明治27年(1894)	・6月 油壺検潮場(三浦市三崎町)の設置(現在、日本水準原点の高さを点検している。)
大正4年(1915)	・各地で深井戸掘削始まる。
大正12年(1923)	・9月1日 関東大震災発生
大正末期頃	・陸軍省参謀本部陸地測量部(現在の国土地理院)による京浜地域の測量実施
昭和3年(1928)	・3月31日 日本水準原点の高さを東京湾平均海面上24.4140mに改定
昭和6年(1931)	・川崎地域において測量実施
昭和10年(1935)	・宮部、北沢氏により、「地盤沈下」の名称が使われる。
昭和14年(1939)	・和達、広野氏により、地盤沈下の原因として地下水過剰揚水説発表
昭和22年(1947)	・7月 川崎市が全国初の公営工業用水道の竣工式を上平間水源管理所で行う。
昭和24年(1949)	・カスリン台風、東京湾沿岸に被害
昭和25年(1950)頃	・6月3日 測量法の制定
昭和28年(1953)	・工業用地下水の汲み上げ増大、地盤沈下問題クローズアップ
昭和31年(1956)	・川崎市が地盤沈下調査として水準測量開始(毎年実施)
昭和32年(1957)	・6月11日 工業用水法の公布及び施行
昭和33年(1958)	・6月10日 工業用水法による規制地域として、川崎市のうち東海道本線以東の臨海部が指定される。
昭和34年(1959)	・4月 県商工部工業課に公害係を設置
昭和35年(1960)	・4月25日 工業用水道事業法の制定
昭和36年(1961)	・3月6日 工業用水法による規制地域として、横浜市の神奈川区、鶴見区のうち京浜急行電鉄本線以南の臨海部が指定される。
昭和37年(1962)	・県、横浜市、川崎市の共同事業として第一次京浜地帯地盤沈下調査を実施
昭和38年(1963)	・横浜市が地盤沈下調査として水準測量開始
昭和39年(1964)	・1月16日 京浜地帯地盤沈下調査委員会の発足
昭和40年(1965)	・県が川崎市千鳥町に千鳥町地盤沈下観測所を設置
昭和42年(1967)	・5月1日 建築物用地下水の採取の規制に関する法律(ビル用水法)の制定
昭和43年(1968)	・10月 関東地区地盤沈下調査測量協議会の発足
昭和44年(1969)	・10月20日 工業用水法による規制地域として、川崎市のうち東京急行電鉄東横線～東海道本線間が追加指定される。
	・川崎市水準基点(川崎市高津区下作延)の設置
	・6月 機構改革により、県企画調査部に公害課を設置
	・第二次京浜地帯地盤沈下調査を実施
	・川崎市内でゼロメートル地帯を確認
	・5月14日 関東地区地盤沈下調査測量協議会に神奈川県が加盟
	・2月 埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県で一都三県地盤沈下連絡協議会を設立
	・7月21日 測量法の改正
	・8月3日 公害対策基本法の公布及び施行(地盤沈下が典型7公害の1つとして定められる。)
	・5月16日 横浜市緑区佐江戸町、池辺町周辺において地盤沈下による被害が発生しているとの報告有り。
	・12月28日 海老名市大谷地区において地盤沈下による被害が発生しているとの報告有り。当該地区では昭和37年頃から地盤沈下が派生したと推定される。
	・10月29日 海老名地区地盤沈下調査委員会の発足

年号	項目
昭和45年(1970)	<ul style="list-style-type: none"> ・3月20日 県が海老名地盤沈下観測所を設置 ・6月 南関東地方地盤沈下調査委員会の発足
昭和46年(1971)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月 県が海老名水準基点(固定点)を海老名中学校に設置、水準測量等の開始 ・3月12日 良好的な環境の確保に関する基本条例及び神奈川県公害防止条例(旧条例)の公布 ・4月 機構改革により、県公害対策事務局を新設、水質課の中に地盤土壤係を設置 ・5月28日 関東地方知事会関東地方公害対策推進本部に地盤沈下部会を設置 ・7月 環境庁の新設 ・9月11日 神奈川県公害防止条例(旧条例)の施行、横浜市(一部)、海老名市、厚木市(一部)地域を地下水採取規制地域に指定
昭和47年(1972)	<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市が地盤沈下調査を開始 ・3月28日 川崎市公害防止条例の公布 ・9月27日 川崎市公害防止条例の施行
昭和48年(1973)	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜駅西口周辺において、最大沈下量17.2cmを記録 ・茅ヶ崎市、寒川町が地盤沈下調査を開始 ・5月1日 県公害防止条例による地下水採取規制地域に横浜市のうち旭区及び瀬谷区並びに平塚市、茅ヶ崎市、寒川町全域を追加指定 ・5月1日 県央湘南地区地盤沈下調査委員会の発足 ・9月 秦野市環境保全条例の制定 ・10月 第1次オイルショック
昭和49年(1974)	<ul style="list-style-type: none"> ・厚木市、海老名市が地盤沈下調査を開始
昭和50年(1975)	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜水準基点(固定点)が横浜市神奈川区三ツ沢西町に設置される。 ・3月 海老名市環境保全条例の制定 ・3月 開成町地下水採取の規制に関する条例の制定 ・3月 秦野市地下水の保全及び利用の適正化に関する要綱の制定 ・4月 中井町地下水採取に関する指導要綱の制定 ・9月1日 横浜駅周辺地盤沈下対策指導要綱(横浜市)の制定及び施行 ・4月1日 神奈川県地盤沈下調査委員会の発足
昭和51年(1976)	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市、藤沢市が地盤沈下調査を開始
昭和52年(1977)	<ul style="list-style-type: none"> ・5月 機構改革により、県環境部を新設、水質保全課を設置
昭和53年(1978)	<ul style="list-style-type: none"> ・3月31日 神奈川県公害防止条例の公布(旧条例は廃止) ・7月 県水質保全課の中に地盤沈下対策班を設置 ・9月30日 神奈川県公害防止条例を施行
昭和54年(1979)	<ul style="list-style-type: none"> ・10月19日 台風20号により、帷子川が越水、横浜駅周辺を中心に浸水被害
昭和55年(1980)	<ul style="list-style-type: none"> ・10月20日 神奈川県環境影響評価条例の制定
昭和56年(1981)	<ul style="list-style-type: none"> ・新横浜駅周辺において、最大沈下量10.7cmを記録。地下掘削工事に伴う地下水排除により地盤沈下が生じたと推定される。
昭和57年(1982)	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市港北区篠原町において、最大沈下量26.3cmを記録。地下鉄工事による地盤沈下の被害有り。
昭和60年(1985)	<ul style="list-style-type: none"> ・2月 新横浜駅及び戸塚駅周辺地盤沈下対策指導要綱(横浜市)の制定 ・4月1日 同要綱の施行
昭和61年(1986)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 建設事務次官から「公共事業に係る工事の施工に起因する地盤変動により生じた建築物等の被害等に係る事務処理要綱の制定について」の通達
昭和62年(1987)	<ul style="list-style-type: none"> ・6月1日 県水質保全課の地盤沈下対策班を管理調査班に改組 ・7月 南足柄市地下水採取に関する指導要綱の制定
平成元年(1989)	<ul style="list-style-type: none"> ・9月 真鶴町地下水採取に関する条例の制定
平成2年(1990)	

年号	事項
平成5年(1993)	<ul style="list-style-type: none"> ・2月 横浜市地盤沈下対策指導要綱の制定 ・4月1日 県水質保全課の管理調査班を地下水保全班に改組 ・12月 かながわ地下水総合保全計画の策定
平成6年(1994)	<ul style="list-style-type: none"> ・9月 小田原市豊かな地下水を守る条例の制定
平成9年(1997)	<ul style="list-style-type: none"> ・10月17日 神奈川県生活環境の保全等に関する条例(以下「県条例」という)の公布
平成10年(1998)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 県条例の施行により、地下水採取規制は届出制から許可制に移行 ・4月3日 座間市の地下水を保全する条例の制定
平成11年(1999)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月3日 南足柄市水資源の保全及び利用に関する条例の公布(10月1日施行) ・6月1日 県機構改革により、環境部が農政部と統合され環境農政部となり、水質保全課と大気保全課が統合され大気水質課となり、地下水保全班は水質指導班に統合された。
平成12年(2000)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 秦野市地下水保全条例の制定 ・12月 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例の施行(県条例の地下水採取規制を適用除外)
平成13年(2001)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 県条例における指定地域の周辺地域の地下水採取量報告義務の制度が施行された。
平成15年(2003)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 横浜市生活環境の保全等に関する条例の施行(県条例の地下水採取規制を適用除外)
平成16年(2004)	<ul style="list-style-type: none"> ・県、地盤沈下の所管を水質調整班に移行 ・4月1日 工業用水法に基づく規制権限を横浜市、川崎市に移譲
平成19年(2007)	<ul style="list-style-type: none"> ・10月1日 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例の改正施行により、地下水採取規制は許可制と届出制の併用とした。
平成21年(2009)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 県、水質調整班は水質指導班と統合され水環境班となり、地盤沈下を所管
平成22年(2010)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 県は組織改編され、環境農政部大気水質課水環境班は、環境農政局環境部大気水質課水環境グループとなった。
平成23年(2011)	<ul style="list-style-type: none"> ・3月11日 東北地方太平洋沖地震発生 ・4月1日 県は組織改編され、地盤沈下を所管する「環境農政局環境部大気水質課水環境グループ」は、「環境農政局環境保全部大気水質課水環境グループ」となった。 ・10月21日 測量法施行令の一部改正(日本経緯度原点及び日本水準原点の原点数値を改正。) ・事業の見直しにより、市町村地盤沈下調査補助事業は、平成25年度から隔年実施(奇数年度実施)となった。
平成24年(2012)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日 県は組織改編され、地盤沈下を所管する「環境農政局環境保全部大気水質課水環境グループ」は、「環境農政局環境部大気水質課水環境グループ」となった。
平成25年(2013)	

(注) 年表をまとめるにあたって、環境庁(現環境省)水質保全局、建設省(現国土交通省)国土地理院などの資料を参考としました。

用語の説明

水準測量

水準測量とは、土地の高さ(標高)を精密に測定するため、調査対象区域に水準点を定め測量することをいう。これは工事等における測量の高さの基準を与えるとともに、地盤沈下の実態の解明や、地震予知の基礎資料の提供に大きく貢献している。水準点は、300～500m間隔に金属標又は石標を配置し、水準儀及び標尺を用いて日本水準原点(国内の高さの基準となる点として、東京都千代田区永田町にある。)及びこれに準ずる水準基点の高さと順次比べて高低差を求める。

平成〇〇年の沈下量又は隆起量

例えば、平成13年の沈下量とは、平成14年1月1日の水準測量の調査結果に基づいて、同一水準点における平成14年1月1日の標高値と平成13年1月1日の標高値の差を示す。

ゼロメートル地帯

ゼロメートル地帯とは、海岸付近で地表標高が塑望(大潮)平均満潮位(東京湾平均海面T.P.+約1m)以下の高さの地域をいう。

地下水採取量

地下水採取量は、月間又は年間の総採取量を総採取日数で割った1日当たりの量で示す。

地層収縮量

観測井戸の最深部から地表面までの地層の伸縮量を示す。